

枚方市教育委員会主要事業の 令和5年度の概要

令和5年5月

枚方市教育委員会

枚方市教育振興基本計画に係る主要事業の一覧

基本方策	主要事業名	担当部署名	備考
基本方策1	①小中一貫教育推進事業	教職員課 教育指導課	
	②学校園活性化事業	教育指導課 公立保育幼稚園課	
	③枚方市少人数学級充実事業	教職員課	
	④学校ICT機器等整備業務 (小中学校教育用ICT機器等整備事業)	教育研修課	
	⑤多文化共生教育研究事業 (多文化共生教育推進事業)	児童生徒支援課	
	⑥英語教育推進事業	教職員課 教育指導課	
	⑦読書活動推進事業	教育指導課	
	⑧進路指導等事務	児童生徒支援課	
	⑨学力向上推進事業 (放課後自習教室事業)	教育指導課	
基本方策2	①人権教育推進研究事業 (人権教育推進事業)	児童生徒支援課	
	②多文化共生教育研究事業【再掲】	児童生徒支援課	
	③帰国児童等に対する教育指導員派遣事業	児童生徒支援課	
	④小中一貫教育推進事業【再掲】	教職員課 教育指導課	
	⑤学校水泳授業民間活用事業	教育政策課 新しい学校推進室 教育指導課	
	⑥部活動指導協力者派遣事業	教育指導課	
	⑦学校支援社会人等指導者活用事業	教育指導課 公立保育幼稚園課	
	⑧小学校給食事業	おいしい給食課	
	⑨学校給食における地元農産物利用促進事業	おいしい給食課	
	⑩食物アレルギー対応推進事業	おいしい給食課	
	⑪学校健康管理事業	学校支援課	
	⑫健康診断事業	学校支援課	
	⑬中学校給食充実事業	おいしい給食課	
	⑭文化財活用事業	文化財課	

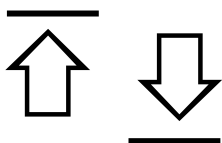
基本方策	主要事業名	担当部署名	備考
基本方策2	⑮野外活動センター利用促進事業	スポーツ振興課	
基本方策3	①枚方市教職員育成事業	教育研修課	
	②授業の達人養成・教科研究事業	教育研修課	
	③学校園活性化事業【再掲】	教育指導課 公立保育幼稚園課	
基本方策4	①支援教育推進事業	児童生徒支援課	
	②通学困難児童・生徒通学等タクシー支援事業	児童生徒支援課	
	③枚方市教職員育成事業【再掲】	教育研修課	
	④就学前支援教育推進事業	公立保育幼稚園課	
基本方策5	①幼児教育充実事業	公立保育幼稚園課	
	②学校園活性化事業【再掲】	教育指導課 公立保育幼稚園課	
	③学校支援社会人等指導者活用事業【再掲】	教育指導課 公立保育幼稚園課	
	④幼稚園保護者支援充実事業 (預かり保育事業)	公立保育幼稚園課	
基本方策6	①コミュニティ・スクール推進事業	教育指導課	
	②教育委員会広報事務	教育政策課 教育研修課	
基本方策7	①小学校安全監視事業	新しい学校推進室	
	②通学路安全対策事業	新しい学校推進室	
	③小中学校安全対策事業	児童生徒支援課	
	④生徒指導充実事業 (枚方市生徒指導体制充実事業)	教職員課 児童生徒支援課	
	⑤いじめ問題対策事業	児童生徒支援課	
	⑥スクールアドバイザー派遣事業	児童生徒支援課	
	⑦教育相談事業	児童生徒支援課	
	⑧「心の教室相談員」配置事業	児童生徒支援課	
	⑨福祉・教育ソーシャルワーク事業	子ども相談課	
	⑩不登校児童・生徒支援事業	児童生徒支援課	

基本方策	主要事業名	担当部署名	備考
基本方策8	①学校整備・保全事業	施設計画課 建築課 設備課 施設管理課	
	②学校空調設備整備・維持管理事業	施設計画課 設備課	
	③学校規模等適正化事業	新しい学校推進室	
	④学校ICT機器等整備業務【再掲】	教育研修課	
	⑤校務の情報化推進事業	教育研修課	
	⑥小学校給食事業【再掲】	おいしい給食課	
	⑦樟葉西小学校給食調理場改修事業	おいしい給食課	
基本方策9	①社会教育活動推進事業	教育政策課	
	②生涯学習事業	文化生涯学習課	
	③図書館資料購入事務	中央図書館	
	④分館・分室巡回業務	中央図書館	
	⑤中央図書館運営事業	中央図書館	
	⑥図書館分館運営事業	中央図書館	
	⑦コンピュータシステム運営事業	中央図書館	
	⑧障害者利用促進事業	中央図書館	
	⑨電子図書館運営事業	中央図書館	
	⑩学校図書館支援事業	中央図書館	
	⑪読書活動推進事業【再掲】	教育指導課	
基本方策10	①文化財活用事業【再掲】	文化財課	
	②野外活動センター利用促進事業【再掲】	スポーツ振興課	
	③文化芸術創造拠点形成事業	文化生涯学習課	
	④文化財保護管理事業	文化財課	
	⑤市指定文化財補助事業	文化財課	
	⑥特別史跡百済寺跡再整備事業	文化財課	

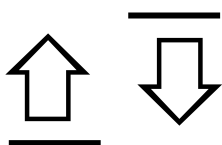
基本方策	主要事業名	担当部署名	備考
基本方策10	⑦市史編さん年報発行事務	文化財課	
	⑧各種スポーツ大会等開催事業	スポーツ振興課	
	⑨スポーツ推進事業	スポーツ振興課	
	⑩総合型放課後事業（放課後キッズクラブ）	放課後子ども課	「留守家庭児童会室運営事業」を統合
	⑪枚方子どもいきいき広場補助事業	放課後子ども課	

※表中の凡例

●「指標」の「（目指すべき方向）」の表記について



…実績値が、目標値へ到達することを目指しています。



…実績値が、目標値を上（下）回ることを目指しています。

●「令和5年度の取り組み実績」の表記について

- ・文頭に◆：事業の取り組み実績
- ・文頭に◇：事業の課題事項

基本方策1 確かな学力と自立を育む教育の充実

知・徳・体の調和のとれた「生きる力」を育み、将来の社会を担う人材を育成するためには、子どもの学習意欲を向上させるとともに、基礎的な学力や自ら学び考える力を伸ばしていくことが求められています。新学習指導要領では、「生きる力」をより具体化し、教育課程全体を通して育成する資質・能力を「知識及び技能の習得」「思考力、判断力、表現力等の育成」「学びに向かう力、人間性等の涵養」の三つの柱に整理されました。

また、新型コロナウイルス感染症等の危機事象が起こった際にも、子どもたちを誰一人取り残すことのない、個別最適化された学びを実現していくことが必要です。

学校教育においては、新学習指導要領の趣旨を踏まえ、求められる資質・能力が偏ることなく実現できるように「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善を推進し、子どもたちの確かな学力と自立を育みます。


また、9年間を見通した教育課程の編成、小・中学校の円滑な接続、幼保こ小等の円滑な接続^①を踏まえ、教職員の指導力や学校力の向上を図ります^②。

小学校において本市独自の少人数学級編制を実施し、よりきめ細かな指導を実践します^③。また、超スマート社会（Society 5.0）に対応するため、プログラミング教育の推進や情報活用能力の育成の視点も踏まえながら、令和2年6月に策定した「枚方市学校教育におけるICT活用の方針」や、国のGIGAスクール構想に基づき、一人一台のタブレット端末等のICTを活用した協働型・双方向型の授業及び個別最適化された学びを推進します^④。


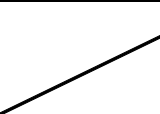

諸外国の文化や習慣等について理解を深める国際理解教育を推進し^⑤、市内大学とも連携しながら、国際化に対応した英語によるコミュニケーション能力を育成します^⑥。また、学校図書館の活用による言語能力の育成^⑦や、職業体験や社会見学、社会人による特別授業等により、社会と関わる機会を多く作るなど、キャリア教育を推進します^⑧。

さらに、新たな感染症等の危機事象による学校の臨時休業などにも対応できるよう、オンライン授業の実施等のICTを適切に活用した学習活動の充実を図る^④など、子どもたちの「自立」「協働」「創造」する力を育む新しい教育に向けた取組を進めます^{①⑨}。


主要事業の状況


1-①	小中一貫教育推進事業	担当課	教職員課 教育指導課	事業費(千円) ※人件費は除く	予算額 39,644 決算額
事業概要(令和5年度の取り組み内容)					
<p>各中学校区において、小学校から中学校への円滑な接続や、シームレスな学びの推進等に向けて、校区の現状と課題を把握し、小・中学校が連携して以下の取り組みを実施している。</p> <p>○学力向上の取り組み 全中学校区にコーディネーターを配置し、学力向上委員会や教科会、学年会等の充実に図り、組織的な取り組みを推進するとともに、学力向上・授業づくりに高い見識を有する学識経験者を招聘し、教員の授業力向上を図る。 教科会・学年会における授業研究の推進を図るとともに、児童・生徒一人ひとりの課題を踏まえ、宿題や自学自習ノート等、家庭における学習習慣の充実に努める。</p> <p>○体力向上の取り組み 各小中学校で、今まで行ってきた体力テストの結果を基に、現状の児童・生徒に合わせた体力向上推進計画を作成・実践する。大阪体育大学と連携して、授業改善をはじめ児童・生徒の体力向上に向けた取り組みを推進する。</p>					
指標		R3年度	R4年度	R5年度	
<p>(実績値の内容) 全国学力・学習状況調査の学力調査の平均正答率 (参考指標1) ※(参1)と表記 全国体力・運動能力、運動習慣等調査における実技に関する調査において全国平均を上回る種目数</p>		<p>[小学校] 国語：63.00 算数：70.00 [中学校] 国語：63.00 数学：56.00 (参1) 2種目</p>	<p>[小学校] 国語：66.00 算数：64.00 [中学校] 国語：69.00 数学：51.00 (参1) 2種目</p>		
<p>(目標値の根拠) 小学校：国語 全国平均 算数 全国平均×1.01 以上 中学校：国語 全国平均 数学 全国平均×1.01 以上 (参考指標1) 前年度実績以上</p>		<p>[小学校] 国語：64.70 算数：70.90 [中学校] 国語：64.60 数学：57.77 (参1) 2種目</p>	<p>[小学校] 国語：65.60 算数：63.83 [中学校] 国語：69.00 数学：51.91 (参1) 2種目</p>	<p>[小学校] 国語：65.60 算数：63.83 [中学校] 国語：69.00 数学：51.91 (参1) 2種目</p>	
<p>(目指すべき方向)</p> <p style="text-align: center;"></p>		<p>[小学校] 国語：97.37 算数：98.73 [中学校] 国語：97.52 数学：96.94 (参1) 100.00</p>	<p>[小学校] 国語：100.61 算数：100.27 [中学校] 国語：100.00 数学：98.25 (参1) 100.00</p>		
令和5年度の取り組み実績 (◆…事業の取り組み実績 ◇…事業の課題事項)					
これまでの点検評価員等からの主な意見					
関連計画	第5次総合計画	基本目標 一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち 施策目標16 子どもたちの生きる力を育む教育が充実したまち			達成度
	市長公約	平成28年度市政運営方針、令和元年度所信表明			
	実行計画	第1期実行計画(平成28年度～平成31年度)			R4からR5の達成度の推移
	関連計画	-			


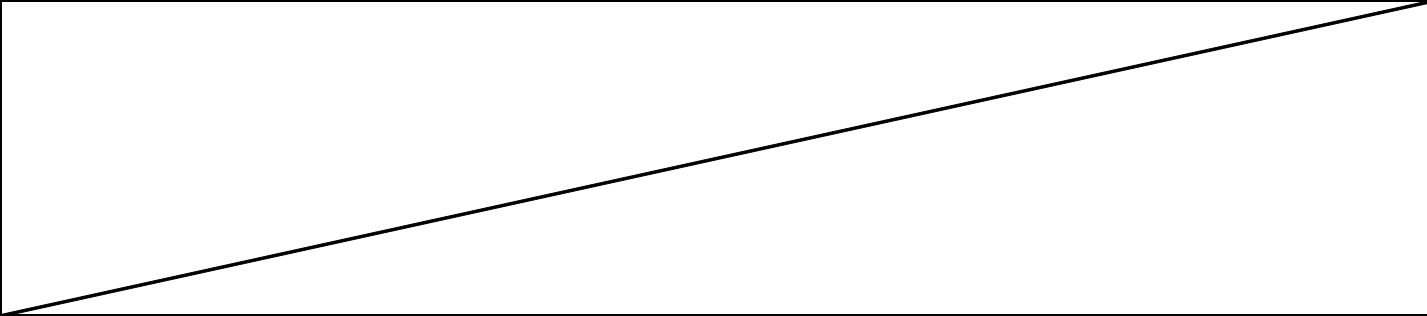
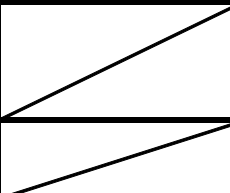
※指標が複数ある場合、点検評価に係る達成度は、上記の達成度の平均値を用いる。



1-②	学校園活性化事業	担当課	教育指導課 公立保育幼稚課	事業費（千円） ※人件費を含む	予算額	33,753		
					決算額			
事業概要（令和5年度の取り組み内容）								
全学校園を学校園活性化推進校園として指定し、教育課題の解決や教職員の資質向上を図るため、校（園）内研修の充実を進めるとともに、年1回以上教職員対象の公開授業を実施し、授業改善等に活用する。また、菊咲かそう体験事業や、枚方市小学生スポーツCarnival、小学生合同音楽会等の教育委員会が主体となる事業を実施する。								
指標		R3年度	R4年度	R5年度				
（実績値の内容） 全国学力・学習状況調査の質問紙調査において「学級の友達（生徒）との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思う」の設問に対する児童・生徒の肯定的な回答の割合		実績値 [A] (%) 小：88.90 中：89.50	小：83.70 中：86.40					
（目標値の根拠） 全国平均以上		目標値 [B] (%) 全国平均 小：78.80 中：77.80	全国平均 小：80.10 中：78.70				※調査結果が公開され次第記載	
（目指すべき方向）		達成度 [C] (%) ※ [◇] ならC=A÷B ※ [◇] ならC={B+(B-A)}÷B (小数第三位を四捨五入)	小：112.82 中：115.04				小：104.49 中：109.78	
令和5年度の取り組み実績（◆…事業の取り組み実績 ◇…事業の課題事項）								
これまでの点検評価員等からの主な意見								
関連計画	第5次総合計画	基本目標 一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち 施策目標16 子どもたちの生きる力を育む教育が充実したまち			達成度			
	市長公約	-						
	実行計画	-			R4からR5の達成度の推移			
	関連計画	-						

※指標が複数ある場合、点検評価に係る達成度は、上記の達成度の平均値を用いる。




1-③	枚方市少人数学級充実事業	担当課	教職員課 教育指導課	事業費（千円） ※人件費は除く	予算額 439,244 決算額
事業概要（令和5年度の取り組み内容）					
<p>公立小学校では、1学級35人以下の少人数学級編制を、国が段階的に拡充しており、令和5年度については第1学年から第4学年まで実施する。本市では、小学校における少人数学級編制を充実させ、子どもたち一人ひとりに対し、きめ細かな指導を行うことで、児童への教育効果を高めるため、支援学級在籍児童を含んで1学級35人以下とする市独自の少人数学級編制を第4学年まで実施する。また、第5・第6学年については、支援学級在籍児童を含む40人学級編制を実施する。学級数が増える学校に対して市費負担期待付教員を採用し配置する。</p>					
指標		R3年度	R4年度	R5年度	
（実績値の内容） 基礎学力のたしかめテストにおいて到達基準に達した人数の割合 （参考指標1）※（参1）と表記 学年末テストにおける全国調査の過去問題を活用した「課題に正対した問題」の平均正答率 （参考指標2）※（参2）と表記 保護者アンケートにおいて「子どもは授業が楽しく分かりやすいと言っている。」と回答した割合	実績値 [A] (%)	81.54 (参1) 60.65 (参2) 88.29	77.39 (参1) 56.14 (参2) 90.18		
（目標値の根拠） 対前年度比向上 （参考指標1） 対前年度比向上 （参考指標2） 90%以上	目標値 [B] (%)	88.02 (参1) 43.60 (参2) 90.00以上	81.54 (参1) 60.65 (参2) 90.00以上	77.39 (参1) 56.14 (参2) 90.00以上	
（目指すべき方向） 	達成度 [C] (%) ※ \square なら $C=A \div B$ ※ \square なら $C=\{B+(B-A)\} \div B$ (小数第三位を四捨五入)	92.63 (参1) 139.1 (参2) 98.10	94.91 (参1) 89.27 (参2) 100.20		
令和5年度の取り組み実績（◆…事業の取り組み実績 ◇…事業の課題事項）					
これまでの点検評価員等からの主な意見					
関連計画	第5次総合計画	基本目標 一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち 施策目標16 子どもたちの生きる力を育む教育が充実したまち			達成度
	市長公約	平成30年度市政運営方針			
	実行計画	第1期実行計画（平成28年度～平成31年度）			R4からR5の達成度の推移
	関連計画	-			

1-④	学校ICT機器等整備業務 (小中学校教育用ICT機器等整備事業)	担当課	教育研修課	事業費(千円) ※人件費は除く	予算額	788,044
					決算額	
事業概要(令和5年度の取り組み内容)						
<ul style="list-style-type: none"> 全小・中学校の授業用コンピュータ機器等の維持・管理を行う。 授業支援ソフトウェア、MDMなどの整備、大型提示装置の周辺機器等を整備する。 一人一台タブレット端末の導入に伴い、活用充実にに向けたソフト面の整備及び評価を行う。 一人一台タブレット端末の更新に向けて、外部の専門家を「ネクスト・ギガ・リプレイスデザイナー」として委嘱し、さらに専門の委員会を立ち上げ具体的な検討を開始する。 						
指標		R3年度	R4年度	R5年度		
(実績値の内容) 教員のICT活用指導力チェックリスト「教育効果を上げるために、コンピュータやインターネットなどの利用場面を計画して活用することができますか。」に対して肯定的な回答をした割合 ※【】内は全国平均		実績値 [A] (%) 90.90 【88.20】	89.70 【未公表】	/		
(目標値の根拠) 肯定的回答の割合100%		目標値 [B] (%) 100.00	100.00			
(目指すべき方向) 		達成度 [C] (%) 90.90 ※ [◇] ならC=A÷B ※ [◇] ならC={B+(B-A)}÷B (小数第三位を四捨五入)	89.70			
令和5年度の取り組み実績 (◆…事業の取り組み実績 ◇…事業の課題事項)						
これまでの点検評価員等からの主な意見 ・今後とも、未来を生きる子どもたちに必要な資質・能力を育成するため、学校ICT機器等の活用の充実に取り組んでいただきたい。(点検評価員)						
関連計画	第5次総合計画	基本目標 一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち 施策目標16 子どもたちの生きる力を育む教育が充実したまち		達成度	/	
	市長公約	平成29・30年度・令和2年度市政運営方針、令和元年度所信表明				
	実行計画	第1期実行計画(平成28年度～平成31年度)		R4からR5の達成度の推移		
	関連計画	枚方版ICT教育モデル 教育の情報化に関する手引-追補版-文科省				

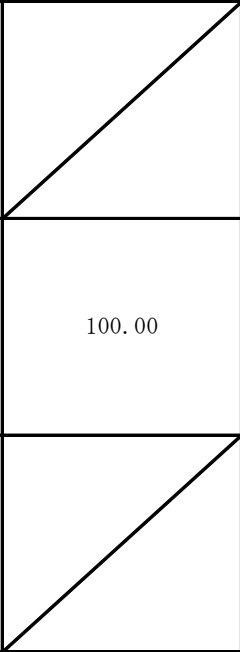

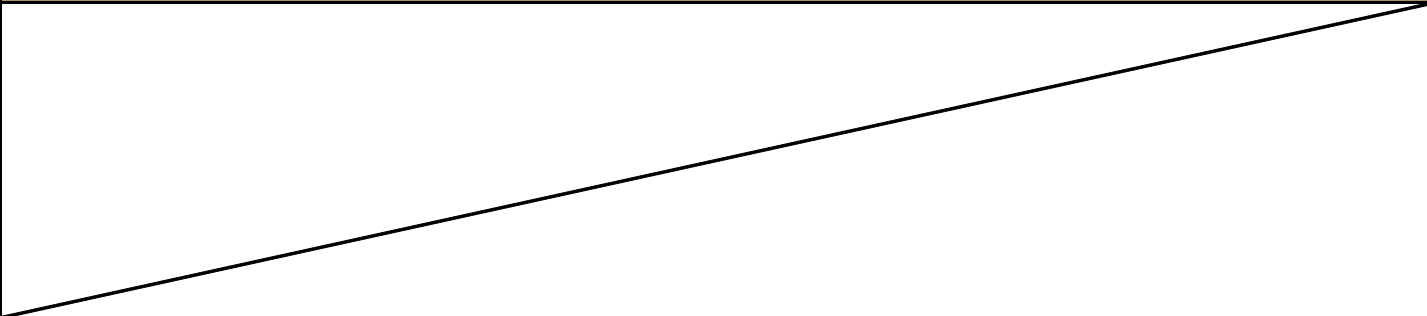
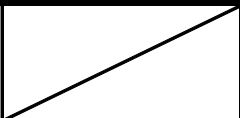

1-⑤	多文化共生教育研究事業 (多文化共生教育推進事業)	担当課	児童生徒支援課	事業費(千円) ※人件費は除く	予算額	211	
					決算額		
事業概要(令和5年度の取り組み内容)							
<p>学校園における在日外国人教育・国際理解教育の推進を図るため、枚方市多文化共生教育研究会において研究事業に取り組む。</p>							
指標		R3年度	R4年度	R5年度			
(実績値の内容) 年6回開催する講演会・学習会に参加する教職員の延べ人数		実績値 [A] (人・校)	319	225			
(目標値の根拠) 前年度実績		目標値 [B] (人・校)	225	319			225
(目指すべき方向)		達成度 [C] (%) <small>※[◇]なら C=A÷B</small> <small>※[◇]なら C={B+(B-A)}÷B</small> <small>(小数第三位を四捨五入)</small>	141.78	70.53			
令和5年度の取り組み実績 (◆…事業の取り組み実績 ◇…事業の課題事項)							
							
これまでの点検評価員等からの主な意見							
関連計画	第5次総合計画	基本目標 一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち 施策目標16 子どもたちの生きる力を育む教育が充実したまち			達成度		
	市長公約	-					
	実行計画	-					
	関連計画	-			R4からR5の達成度の推移		


1-⑥	英語教育推進事業	担当課	教職員課 教育指導課	事業費（千円） ※人件費を含む	予算額 決算額	199,862	
事業概要（令和5年度の取り組み内容）							
<p>・全中学校に外国人英語教育指導助手（NET）、全小学校に日本人英語教育指導助手（JTE）または英語専科教員を配置し、英語を使った体験的な学習の充実を図る。また、小学校に英語専科教員を配置するとともに、小学校で指導する外国人英語教育指導助手（NET-E）を配置し、小学校外国語活動の指導体制の強化を図る。</p> <p>・英語の4技能（「聞くこと」「読むこと」「話すこと」「書くこと」）をバランスよく育成するため、全市立中学校第2・第3学年の全生徒を対象に4技能の到達度を測ることができる学習アプリを活用し、生徒の英語力向上を図る。</p> <p>関西外国語大学と連携し、留学生との交流等英語を使った体験的な活動の充実を図り、より実践的な英語力を育むため「枚方英語村」を実施する。</p> <p>・ICT機器を活用して、本市小学校と海外の小学校とオンラインでの交流を実施する。</p>							
指標		R3年度	R4年度	R5年度			
（実績値の内容） アンケート調査において、「英語の授業が楽しい」と答えた児童（小学校第3学年～第6学年）及び生徒（中学校第1学年～第3学年）の割合		実績値 [A] (%) 小：88.09 中：84.05	小：87.83 中：80.86				
（目標値の根拠） 児童（小）の満足度90%以上 生徒（中）の満足度85%以上		目標値 [B] (%) 小：90.00 中：85.00	小：90.00 中：85.00				小：90.00 中：85.00
（目指すべき方向）		達成度 [C] (%) ※ [◇] ならC=A÷B ※ [◇] ならC={B+(B-A)}÷B (小数第三位を四捨五入)	小：97.88 中：98.88				小：97.59 中：95.13
令和5年度の取り組み実績（◆…事業の取り組み実績 ◇…事業の課題事項）							
これまでの点検評価員等からの主な意見							
関連計画	第5次総合計画	基本目標 一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち 施策目標16 子どもたちの生きる力を育む教育が充実したまち			達成度		
	市長公約	平成30年度・令和2・3年度市政運営方針、令和元年度所信表明					
	実行計画	第1期実行計画（平成28年度～平成31年度）			R4からR5の達成度の推移		
	関連計画	-					

※指標が複数ある場合、点検評価に係る達成度は、上記の達成度の平均値を用いる。

1-⑦	読書活動推進事業	担当課	教育指導課	事業費(千円) ※人件費は除く	予算額	7,975	
					決算額		
事業概要(令和5年度の取り組み内容)							
<ul style="list-style-type: none"> 児童・生徒の言語能力を育むため、全中学校区に配置した学校司書と司書教諭が連携して、義務教育9年間を見通した読書活動の充実を図る。 市立図書館と連携した学校図書館の環境整備、児童・生徒の読書習慣の確立、調べ学習等授業における学校図書館の活用を推進する。 							
指標			R3年度	R4年度	R5年度		
(実績値の内容) 全国学力・学習状況調査の質問紙調査において学校の授業時間以外に読書を「10分以上」する本市の割合		実績値 [A] (%)	小: 55.60 中: 41.20	小: 54.90 中: 43.60			
(目標値の根拠) 全国学力・学習状況調査の質問紙調査において学校の授業時間以外に読書を「10分以上」する全国の割合		目標値 [B] (%)	小: 61.20 中: 50.10	小: 59.60 中: 48.60			※調査結果が公開され次第記載
(目指すべき方向) 		達成度 [C] (%) <small>※[◇]なら C=A÷B</small> <small>※[◇]なら C={B+(B-A)}÷B</small> <small>(小数第三位を四捨五入)</small>	小: 90.84 中: 82.24	小: 92.11 中: 89.71			
令和5年度の取り組み実績 (◆…事業の取り組み実績 ◇…事業の課題事項)							
これまでの点検評価員等からの主な意見 ・令和3年度については、事業指標の結果から、特に小学生の読書習慣に課題が生じているため、対策を講じていただきたい。(点検評価員)							
関連計画	第5次総合計画	基本目標 一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち 施策目標16 子どもたちの生きる力を育む教育が充実したまち			達成度		
	市長公約	平成28・29・30年度・令和3年度市政運営方針、令和元年度所信表明					
	実行計画	第1期実行計画(平成28年度～平成31年度)			R4からR5の達成度の推移		
	関連計画	-					

※指標が複数ある場合、点検評価に係る達成度は、上記の達成度の平均値を用いる。

1-⑧	進路指導等事務	担当課	児童生徒支援課	事業費(千円) ※人件費は除く	予算額	2,898	
					決算額		
事業概要(令和5年度の取り組み内容)							
<p>・進学意欲を有しながら、経済的な理由により就学が困難な支援を要する生徒や保護者等に対して、進路選択支援事業を特定非営利活動法人枚方人権まちづくり協会に委託し、奨学金等に関する相談や情報提供を実施する。</p> <p>・教育活動全体を通して学ぶことの意義や働くことの意義を理解し、生徒が主体的に進路を選択決定する態度や意思、意欲などを培うキャリア教育を系統的に実施する。</p>							
指標			R3年度	R4年度	R5年度		
(実績値の内容) 教育活動全体を通してキャリア教育を実施し、キャリア・パスポートを作成した児童・生徒の割合(パスポート作成児童・生徒数/5月1日現在全児童・生徒数)		実績値[A] (%)	100.00 (30,388/30,388)	100.00 (29,906/29,906)			
(目標値の根拠) 児童・生徒全員がキャリア・パスポートを取得すること。		目標値[B] (%)	100.00	100.00			100.00
(目指すべき方向) 		達成度[C] (%) ※ \square なら $C=A \div B$ ※ \diamond なら $C=\{B+(B-A)\} \div B$ (小数第三位を四捨五入)	100.00	100.00			
令和5年度の取り組み実績(◆…事業の取り組み実績 ◇…事業の課題事項)							
							
これまでの点検評価員等からの主な意見							
関連計画	第5次総合計画	基本目標 一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち 施策目標16 子どもたちの生きる力を育む教育が充実したまち			達成度		
	市長公約	-					
	実行計画	-			R4からR5の達成度の推移		
	関連計画	-					

1-⑨	学力向上推進事業 (放課後自習教室事業)	担当課	教育指導課	事業費(千円) ※人件費を除く	予算額	53,805
					決算額	
事業概要(令和5年度の取り組み内容)						
児童・生徒の学習意欲を高め、自学自習力を育むとともに、新学習指導要領で求められている資質・能力の育成を図るため、授業・課業時間外・家庭学習で学習ができる民間の学習コンテンツを利用できるように環境を整備し、学力向上の取り組みを推進する。また、放課後自習教室の開室方法を見直し、中学生対象に民間のノウハウを生かした学習教室を実施し、生徒の学習支援を行う。						
指標		R3年度	R4年度	R5年度		
(実績値の内容) 放課後自習教室の実施回数(夏季集中学習教室を除く。) (参考指標1)※(参1)と表記 「来年も参加したい」と回答した生徒の割合 (参考指標2)※(参2)と表記 実人数(登録者数)		実績値[A] (回) 1,593 (参1) 37% (参2) 2,077人	1,593 (参1) 48% (参2) 1,754人			
(目標値の根拠) 【R3年度】年間24日(小45校) 27日(中19校)開室 【R4年度】年間24日(小44校) 27日(中19校)開室 【R5年度】年間27日(中19校)開室 (参考指標1)前年度実績以上 (参考指標2)前年度実績以上		目標値[B] (回) 1,593 (参1) - (参2) 1,559人	1,593 (参1) 37% (参2) 2,077人	513 (参1) 46% (参2) 240人		
(目指すべき方向) 		達成度[C] (%) 100.00 (参1) - (参2) 127.39 ※ [△] ならC=A÷B ※ [◇] ならC={B+(B-A)}÷B (小数第三位を四捨五入)	100.00 (参1) 129.73 (参2) 84.45			
令和5年度の取り組み実績(◆…事業の取り組み実績 ◇…事業の課題事項)						
これまでの点検評価員等からの主な意見						
関連計画	第5次総合計画	基本目標 一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち 施策目標16 子どもたちの生きる力を育む教育が充実したまち			達成度	
	市長公約	平成28年度市政運営方針				
	実行計画	第1期実行計画(平成28年度～平成31年度)			R4からR5の達成度の推移	
	関連計画	-				

基本方策2 豊かな心と健やかな体を育む教育の充実

近年、子どものコミュニケーション能力や社会適応能力、体力・運動能力の低下が課題となっており、子どもの豊かな人間性や社会性、健やかな体が育まれる環境づくりが求められています。

自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考え、自己の生き方についての考えを深める学習を通して道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てます。一人ひとりの個性や価値観、多様化する人権課題を身近に感じ、考える機会をつくることで、すべての人の人権を尊重し、自他の生命を大切にすることを養います^①。また、多様な文化を認め合い、人類普遍の理念である平和の持つ意義を学ぶとともに、国際社会に貢献する資質や態度を身につけられる教育を進めます。


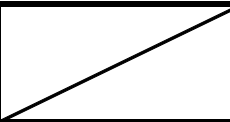

外国籍であったり、長く外国で居住していたなどの理由で、日本と異なる言語・文化・習慣で育った子ども等に対し、日本語習得のための機会の提供や相談支援などを進めることで、多文化共生の推進に取り組みます^{②③}。


小・中学校期は健全な身体の育成に重要な時期であることから、大学との連携による効果的な体育科の授業実践や民間活力を活用した水泳指導などに取り組むとともに、中学校部活動については、引き続き専門的なスキルを持つ外部人材を活用し、充実していきます^{④⑤⑥}。

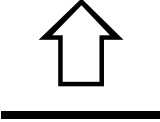
また、生活習慣の未確立やアレルギー疾患の増加等、子どもの健康に関する課題が多様化していることを踏まえ、健全な食生活の形成のための食育の推進^{⑦⑧}や、食物アレルギーへの対応など、安全で安心な学校給食を提供し^⑨、健やかな体が育まれる環境づくりを推進します^{④⑩⑪}。中学校給食では、これまでの検証や課題整理を引き続き行いながら、全員給食の実施に向けた検討を進めます^⑫。

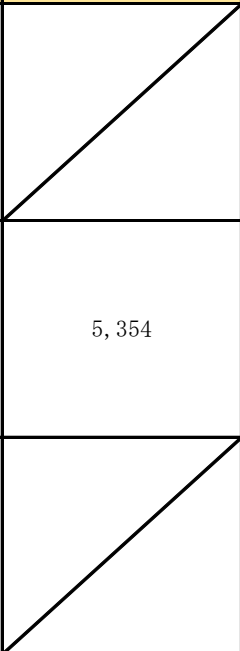
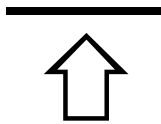
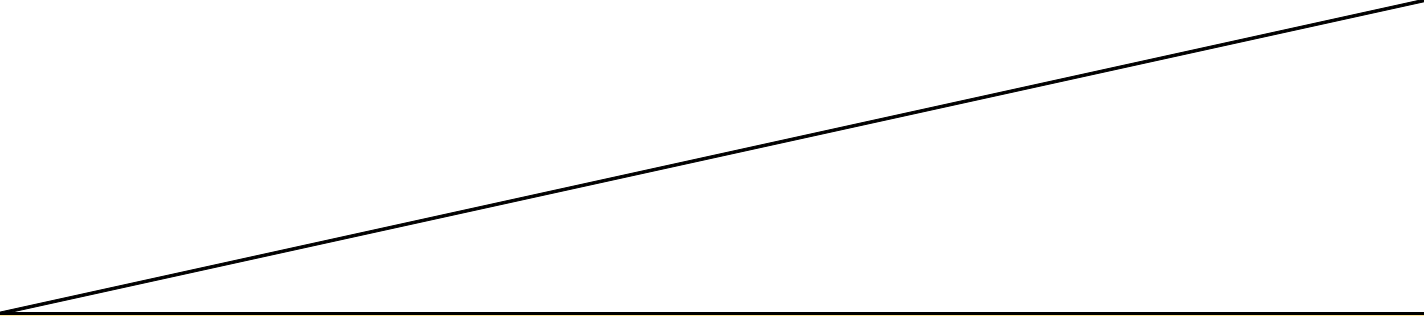
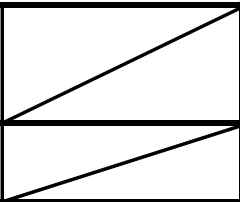
さらに、豊かな心と社会性を養うため、文化・芸術に親しむ機会^⑬や、自然を生かした野外活動などの体験活動を拡充します^⑭。


主要事業の状況



2-①	人権教育推進研究事業 (人権教育推進事業)	担当課	児童生徒支援課	事業費(千円) ※人件費は除く	予算額	1,579	
					決算額		
事業概要(令和5年度の取り組み内容)							
学校園が教育活動において人権教育を適切に位置づけ、校長を中心とした組織的な指導に努め、人権教育をすすめるため、枚方市人権教育研究協議会において研究事業に取り組む。							
指標		R3年度	R4年度	R5年度			
(実績値の内容) 大阪府人権教育研究協議会等による人権教育推進のための教職員研修会等への参加人数		実績値[A] (人)	564	486			
(目標値の根拠) 前年度実績		目標値[B] (人)	549	564			486
(目指すべき方向)		達成度[C] (%)	102.73	86.17			
		※ [△] ならC=A÷B ※ [◇] ならC={B+(B-A)}÷B (小数第三位を四捨五入)					
令和5年度の取り組み実績(◆…事業の取り組み実績 ◇…事業の課題事項)							
これまでの点検評価員等からの主な意見							
関連計画	第5次総合計画	基本目標 一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち 施策目標16 子どもたちの生きる力を育む教育が充実したまち			達成度		
	市長公約	-					
	実行計画	-			R4からR5の達成度の推移		
	関連計画	-					
2-②	多文化共生教育研究事業【再掲】※基本方策1に記載			担当課	児童生徒支援課		

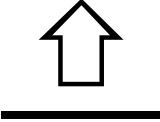
2-③	帰国児童等に対する教育指導員派遣事業	担当課	児童生徒支援課	事業費(千円) ※人件費は除く	予算額	5,095		
					決算額			
事業概要(令和5年度の取り組み内容)								
日本語の理解が困難な帰国児童等に対して、日本語及び教科の学習の支援、学校生活における相談等を行う教育指導員を派遣し、当該児童等の孤立感の解消や学校生活への適応の促進に努めることにより、当該児童等に対する教育の充実を図る。								
指標		R3年度	R4年度	R5年度				
(実績値の内容) 帰国児童等が対応を必要とする言語数に対して教育指導員が対応可能な言語数の割合(対応可能な言語数/対応を必要とする言語数)		実績値 [A] (%)	100.00 (8/8)	87.50 (7/8)	/			
(目標値の根拠) 帰国児童等が対応を必要とする言語数に対する教育指導員が対応可能な言語数の割合が100%		目標値 [B] (%)	100.00	100.00			100.00	
(目指すべき方向) 		達成度 [C] (%) ※ [△] なら C=A÷B ※ [◇] なら C=(B+(B-A))÷B (小数第三位を四捨五入)	100.00	87.50			/	
令和5年度の取り組み実績(◆…事業の取り組み実績 ◇…事業の課題事項)								
これまでの点検評価員等からの主な意見								
関連計画	第5次総合計画	基本目標 一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち 施策目標16 子どもたちの生きる力を育む教育が充実したまち			達成度	/		
	市長公約	-			R4からR5の達成度の推移			
	実行計画	-						
	関連計画	-						
2-④	小中一貫教育推進事業【再掲】※基本方策1に記載			担当課	教職員課 教育指導課			

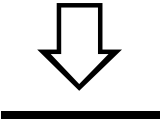
2-⑤	学校水泳授業民間活用事業	担当課	教育政策課 新しい学校推進室 教育指導課	事業費(千円) ※人件費は除く	予算額	44,135
					決算額	
事業概要(令和5年度の取り組み内容)						
<ul style="list-style-type: none"> ・市立小学校における水泳授業について、民間施設や民間の専門スタッフを活用した取り組みを進めることで、児童の泳力向上を図る。併せて、水泳授業に関連する業務の改善や、学校プール施設の老朽化に伴う維持管理、改修・改築費用の縮減などにつなげる。 ・事業の効果検証を行いながら、民間施設の活用の拡充、公設民営施設の新設、屋外プールの改修等、今後の学校プールのあり方について検討する。 ・令和5年度は、令和4年度に水泳授業を委託した6小学校に加え、新たに5小学校の水泳授業を委託する。また、各民間施設の受入意向や受入許容人数を正確に見極めた上で、民間活用のスケジュールや実施手法等を示す推進計画の作成に取り組む。 						
指標			R3年度	R4年度	R5年度	
(実績値の内容) 水泳授業の委託を行った学校の数	実績値 [A] (校)		0	6		
(目標値の根拠) 段階的に小学校の水泳授業の委託を実施する。	目標値 [B] (校)		1	6	11	
(目指すべき方向) 	達成度 [C] (%) ※ [△] なら C=A÷B ※ [▽] なら C=(B+(B-A))÷B (小数第三位を四捨五入)		0.00	100.00		
令和5年度の取り組み実績(◆…事業の取り組み実績 ◇…事業の課題事項)						
これまでの点検評価員等からの主な意見						
関連計画	第5次総合計画	基本目標 一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち 施策目標16 子どもたちの生きる力を育む教育が充実したまち			達成度	
	市長公約	令和2・3年度市政運営方針				
	実行計画	第2期実行計画(令和2年度～令和5年度)			R4からR5の達成度の推移	
	関連計画	-				

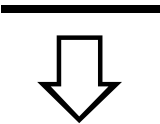
2-⑥	部活動指導協力者派遣事業	担当課	教育指導課	事業費（千円）	予算額	16,919	
				※人件費を含む	決算額		
事業概要（令和5年度の取り組み内容）							
部活動の活性化と充実を図るとともに、顧問教員の時間的余裕を生み生徒指導や授業研究の時間を確保するため、各中学校に専門的な知識や技能を有する部活動指導協力者を派遣する。							
指標		R3年度	R4年度	R5年度			
（実績値の内容） 中学校部活動指導協力者の派遣回数 （指導協力者の派遣1回につき2時間、教員の負担軽減が図られたとみなす）		実績値 [A] (回)	4,468	4,468			
（目標値の根拠） 派遣回数の上限 ※R2年度より、過去の派遣回数を踏まえ目標値を変更		目標値 [B] (回)	5,354	5,354			5,354
（目指すべき方向） 		達成度 [C] (%) <small>※[△]なら C=A÷B <small>※[□]なら C=(B+(B-A))÷B (小数第三位を四捨五入)</small> </small>	83.45	90.79			
令和5年度の取り組み実績（◆…事業の取り組み実績 ◇…事業の課題事項）							
							
これまでの点検評価員等からの主な意見							
関連計画	第5次総合計画	基本目標 一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち 施策目標16 子どもたちの生きる力を育む教育が充実したまち			達成度		
	市長公約	平成28・30年度市政運営方針					
	実行計画	第1期実行計画（平成28年度～平成31年度）			R4からR5の達成度の推移		
	関連計画	-					


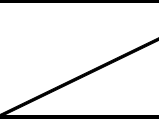
2-⑦	学校支援社会人等指導者活用事業	担当課	教育指導課 公立保育幼稚園課	事業費(千円) ※人件費は除く	予算額	3,890		
					決算額			
事業概要(令和5年度の取り組み内容)								
各教科の指導補助、総合的な学習の時間、特別活動など優れた知識や技能を有する多様な人材を学校教育に活用することで学校での教育活動の活性化を図る。								
指標			R3年度	R4年度	R5年度			
(実績値の内容) 学校支援社会人等指導者を活用した回数	実績値 [A] (回)		1,431	1,653.5	/			
(目標値の根拠) 活用回数の上限(1校園あたり約22回)	目標値 [B] (回)		1,761	1,830			1,520	
(目指すべき方向) 	達成度 [C] (%) ※ [△] なら $C=A \div B$ ※ [□] なら $C=(B+(B-A)) \div B$ (小数第三位を四捨五入)		81.26	90.36			/	
令和5年度の取り組み実績 (◆…事業の取り組み実績 ◇…事業の課題事項)								
これまでの点検評価員等からの主な意見								
関連計画	第5次総合計画	基本目標 一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち 施策目標16 子どもたちの生きる力を育む教育が充実したまち			達成度	/		
	市長公約	-			R4からR5の 達成度の推移			
	実行計画	-						
	関連計画	-						

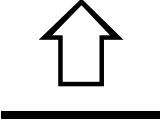
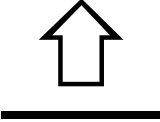
2-⑧	小学校給食事業	担当課	おいしい給食課	事業費(千円) ※人件費は除く	予算額	565,413	
					決算額		
事業概要(令和5年度の取り組み内容)							
<p>・全小学校の児童を対象に、2箇所センター方式の共同調理場、5箇所の親子方式共同調理及び22箇所の単独調理場において調理、配送、食器・食缶等の洗浄、物資搬入管理、衛生・安全管理等の業務を直営または委託で実施するとともに、米飯の炊飯や配膳、検便等の業務について業務委託により実施する。</p> <p>・学校給食の牛乳パックについては、関係部署及び民間事業者と連携し、リサイクルの取り組みを継続するとともに、献立表にリサイクルについてのコラムを掲載するなどし、環境への啓発に取り組んでいく。</p>							
指標		R3年度	R4年度	R5年度			
(実績値の内容) 小学校給食提供食数 (提供できた食数)		実績値 [A] (食)	4,158,584	4,098,819			
(目標値の根拠) 年間の給食提供食数 (年間で提供しなければいけない食数(※学校から提供の報告があった食数)) 給食提供食数/調理食数		目標値 [B] (食)	4,158,584	4,098,819			4,057,831
(目指すべき方向)		達成度 [C] (%)	100.00	100.00			
		$\text{※}^{\text{△}}\text{なら } C = A \div B$ $\text{※}^{\text{□}}\text{なら } C = \{B + (B - A)\} \div B$ (小数第三位を四捨五入)					
令和5年度の取り組み実績(◆…事業の取り組み実績 ◇…事業の課題事項)							
これまでの点検評価員等からの主な意見							
関連計画	第5次総合計画	基本目標 一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち 施策目標16 子どもたちの生きる力を育む教育が充実したまち			達成度		
	市長公約	-					
	実行計画	-					
	関連計画	-			R4からR5の達成度の推移		

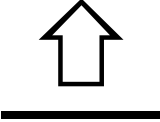
2-⑨	学校給食における地元農産物利用促進事業	担当課	おいしい給食課	事業費(千円) ※人件費は除く	予算額 決算額	—		
事業概要(令和5年度の取り組み内容)								
小学校給食用食材として大阪府内産を含めた地元農作物の利用促進を図っている。令和4年度より精米の納入先を切り替え、地元農産物の使用率が大幅に減少したが、引き続き枚方産及び府内産野菜の積極的な活用に取り組んでいく。								
指標		R3年度	R4年度	R5年度				
(実績値の内容) 地元農産物の割合 (大阪府内産・枚方産の使用割合)	実績値 [A] (%)	33.90	9.00	/				
(目標値の根拠) 第3次枚方市食育推進計画の地元農産物使用目標値	目標値 [B] (%)	38.00	38.00				38.00	
(目指すべき方向) 	達成度 [C] (%) ※ [△] なら C=A÷B ※ [□] なら C=(B+(B-A))÷B (小数第三位を四捨五入)	89.21	23.69				/	
令和5年度の取り組み実績(◆…事業の取り組み実績 ◇…事業の課題事項)								
これまでの点検評価員等からの主な意見								
関連計画	第5次総合計画	基本目標 一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち 施策目標16 子どもたちの生きる力を育む教育が充実したまち			達成度	/		
	市長公約	-						
	実行計画	-						
	関連計画	第3次枚方市食育推進計画			R4からR5の達成度の推移			

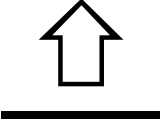
2-⑩	食物アレルギー対応推進事業	担当課	おいしい給食課	事業費(千円) ※人件費は除く	予算額 決算額	-		
事業概要(令和5年度の取り組み内容)								
<ul style="list-style-type: none"> 食物アレルギー対応の適切かつ的確な取り組みを進めるため、主治医が記載した学校生活管理指導表や学校給食における食物アレルギー対応マニュアルに基づき、学校給食における食物アレルギー対応上の事故(救急搬送)件数(新規発症を除く)が0件となるよう、安全の確保に取り組む。 中学校給食においては、毎日、7大アレルゲンを使用しない代替食を提供することで、より安心安全な給食提供を実施する。 								
指標		R3年度	R4年度	R5年度				
(実績値の内容) アレルギー対応をしている児童における事故(救急搬送)件数	実績値[A] (件)	0	0	/				
(目標値の根拠) アレルギー対応をしている児童における事故(救急搬送)がないこと	目標値[B] (件)	0	0				0	
(目指すべき方向) 	達成度[C] (%) ※ [△] ならC=A÷B ※ [□] ならC=(B+(B-A))÷B (小数第三位を四捨五入)	100.00	100.00				/	
令和5年度の取り組み実績(◆…事業の取り組み実績 ◇…事業の課題事項)								
これまでの点検評価員等からの主な意見								
関連計画	第5次総合計画	基本目標 一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち 施策目標16 子どもたちの生きる力を育む教育が充実したまち			達成度	/		
	市長公約	-						
	実行計画	第1期実行計画(平成28年度～平成31年度)			R4からR5の達成度の推移			
	関連計画	-						

2-①	学校健康管理事業	担当課	学校支援課	事業費（千円） ※人件費は除く	予算額	6,556
					決算額	
事業概要（令和5年度の取り組み内容）						
<p>学校園医（内科医、眼科医、耳鼻科医）、学校園歯科医、学校薬剤師、結核検診医、心臓検診医、腎臓検診医、歯科衛生士による小学校45校、中学校19校での内科、眼科、耳鼻科、歯科健康診断などの健康診断、健康相談、臨時健康相談、感染流行時の指導、学校環境衛生の維持管理及びブラッシング指導を実施する。</p>						
指標		R3年度	R4年度	R5年度		
（実績値の内容） 学校内科医1人あたりの児童・生徒数		実績値 [A] (人)	309	328		
（目標値の根拠） 「枚方市立学校園の学校園医の委嘱等に関する要綱」を基に算出		目標値 [B] (人)	330	330		
（目指すべき方向） 		達成度 [C] (%) ※ [△] なら C=A÷B ※ [▽] なら C=(B+(B-A))÷B (小数第三位を四捨五入)	106.36	100.61		
令和5年度の取り組み実績（◆…事業の取り組み実績 ◇…事業の課題事項）						
<div style="border: 1px solid black; height: 150px; width: 100%;"></div>						
これまでの点検評価員等からの主な意見						
<div style="border: 1px solid black; height: 100px; width: 100%;"></div>						
関連計画	第5次総合計画	基本目標 一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち 施策目標16 子どもたちの生きる力を育む教育が充実したまち			達成度	
	市長公約	-				
	実行計画	第1期実行計画（平成28年度～平成31年度）			R4からR5の達成度の推移	
	関連計画	-				

2-⑫	健康診断事業	担当課	学校支援課	事業費(千円) ※人件費は除く	予算額	38,666
					決算額	
事業概要(令和5年度の取り組み内容)						
<p>全学校において学校保健安全法に基づく健康診断を実施する。</p>						
指標		R3年度	R4年度	R5年度		
(実績値の内容) 健康診断受診率 定期健康診断の受診率(受診者数/対象者数×100)		実績値[A] (%)	99.55	99.99		
(目標値の根拠) 対象者全員		目標値[B] (%)	100.00	100.00		
(目指すべき方向)		達成度[C] (%)	99.55	99.99		
		※ [△] ならC=A÷B ※ [▽] ならC=(B+(B-A))÷B (小数第三位を四捨五入)				
令和5年度の取り組み実績(◆…事業の取り組み実績 ◇…事業の課題事項)						
これまでの点検評価員等からの主な意見						
関連計画	第5次総合計画	基本目標 一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち 施策目標16 子どもたちの生きる力を育む教育が充実したまち			達成度	
	市長公約	-				
	実行計画	平成28年度当初実行計画			R4からR5の達成度の推移	
	関連計画	-				

2-⑬	中学校給食充実事業	担当課	おいしい給食課	事業費(千円) ※人件費は除く	予算額	356,916	
					決算額		
事業概要(令和5年度の取り組み内容)							
<ul style="list-style-type: none"> ・選択制の中学校給食について、喫食率向上に向けた取り組みを進める中で、生徒・保護者等の意向も踏まえ、全員給食への拡充を目指す。 ・全中学校の生徒を対象に、第一学校給食共同調理場において調理、配送、食器等の洗浄、物資搬入管理、衛生・安全管理等の業務を委託で実施するとともに、米飯の炊飯や配膳、検便、施設の機械警備等の業務について業務委託により実施する。 ・学校給食の牛乳パックについては、関係部署及び民間事業者と連携し、リサイクルに取り組んでいる。 							
指標		R3年度	R4年度	R5年度			
(実績値の内容) 中学校給食の喫食率	実績値 [A] (%)	35.10	35.20				
(目標値の根拠) 中学校給食の各年度目標喫食率	目標値 [B] (%)	50.00	50.00				50.00
(目指すべき方向)	達成度 [C] (%) ※ [△] なら C=A÷B ※ [▽] なら C=(B+(B-A))÷B (小数第三位を四捨五入)	70.20	70.40				
令和5年度の取り組み実績 (◆…事業の取り組み実績 ◇…事業の課題事項)							
これまでの点検評価員等からの主な意見							
関連計画	第5次総合計画	基本目標 一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち 施策目標16 子どもたちの生きる力を育む教育が充実したまち			達成度		
	市長公約	平成29・30年度・令和2・3年度市政運営方針、令和元年度所信表明					
	実行計画	第1期実行計画(平成28年度～平成31年度)			R4からR5の達成度の推移		
	関連計画	-					

2-⑭	文化財活用事業	担当課	文化財課	事業費(千円) ※人件費は除く	予算額	1,309
					決算額	
事業概要(令和5年度の取り組み内容)						
<ul style="list-style-type: none"> 文化財説明板の新たな設置や古くなった説明板の建替え 文化財防火デー(市と枚方寝屋川消防組合が、文化財を所蔵する社寺等で消防訓練を実施) 歴史講座、歴史ウォーク(市内文化財めぐり等) 特別史跡百濟寺跡でのAR映像を使った啓発イベント、築地塀工事の現地説明会 文化財の展示(輝きプラザきらら2階展示ルーム等で発掘調査の出土遺物等を展示、枚方宿での「まちかど歴史展示」) 新旧鋳物工場を巡る「鋳物ツーリズム」 発掘調査現地説明会 刊行物(文化財関係図書等)の発行など 出前講座 古文書講座 						
指標			R3年度	R4年度	R5年度	
(実績値の内容) 歴史関連イベントの参加者数		実績値[A] (人)	1,649	1,916		
(目標値の根拠) 過去のイベント(平成18年～前年)の参加者数の平均値を目標値とする(事業統合により、令和2年度から古文書講座・楠葉台場跡の活用事業を加えた)		目標値[B] (人)	1,188	1,216		
(目指すべき方向) 		達成度[C] (%) ※ [△] ならC=A÷B ※ [□] ならC=(B+(B-A))÷B (小数第三位を四捨五入)	138.80	157.56		
令和5年度の取り組み実績(◆…事業の取り組み実績 ◇…事業の課題事項)						
これまでの点検評価員等からの主な意見						
関連計画	第5次総合計画	基本目標 地域資源を生かし、人々が集い活力がみなぎるまち 施策目標19 地域資源を生かし、人々の交流が盛んなまち			達成度	
	市長公約	-				
	実行計画	-			R4からR5の達成度の推移	
	関連計画	-				

2-⑮	野外活動センター利用促進事業	担当課	スポーツ振興課	事業費(千円) ※人件費は除く	予算額	3,913
					決算額	
事業概要(令和5年度の取り組み内容)						
野外活動センターの利用増を目指し、学校キャンプ(日帰り・宿泊)を実施しやすくするため、企画段階からサポートを行い、学校ニーズに対応した学校キャンプの促進を図る「学校キャンプ支援事業」を実施する。						
指標		R3年度	R4年度	R5年度		
(実績値の内容) 市内小学校のキャンプ利用件数	実績値[A] (件)	22	22			
(目標値の根拠) 昨年度目標値又は直近3年実績値の平均のどちらか多い数	目標値[B] (件)	25	25			
(目指すべき方向) 	達成度[C] (%) ※ [△] ならC=A÷B ※ [◇] ならC=(B+(B-A))÷B (小数第三位を四捨五入)	88.00	88.00			
令和5年度の取り組み実績(◆…事業の取り組み実績 ◇…事業の課題事項)						
これまでの点検評価員等からの主な意見						
関連計画	第5次総合計画	基本目標 一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち 施策目標17 誰もが文化芸術やスポーツなどに親しみ、学び、感動できるまち			達成度	
	市長公約	平成29・30年度市政運営方針			R4からR5の達成度の推移	
	実行計画	第1期実行計画(平成28年度～平成31年度)				
	関連計画	-				

基本方策3 教職員の資質と指導力の向上


本市においては新規採用教職員が増加し、経験豊かな多くの教職員の退職が続く中、教職員の世代交代が進んでおり、倫理観・規範意識及び子ども理解と集団づくり、授業力やマネジメント力等、教職員一人ひとりの資質と指導力の向上が求められています。

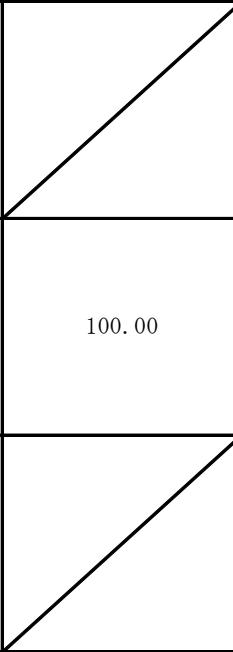

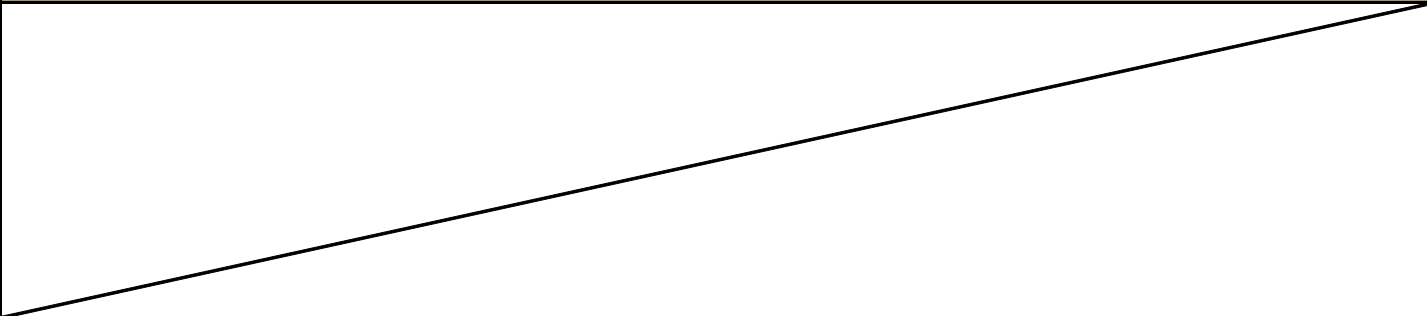
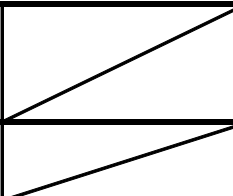
平成26年度からの中核市移行に伴い、大阪府から教職員研修の権限が移譲されました。そのため、「『学び続ける教職員』を育成し、枚方の子どもたちの『生きる力』をはぐくむ」をテーマに、本市の教育課題に即した独自のカリキュラム（指導計画）で教職員研修を実施し^①、「経験年数の少ない教職員の育成」「管理職及び専門性を備えたリーダーの養成」「主体的・対話的で深い学びのある授業づくり・授業改善への支援」を重点項目とした教職員研修の充実を図り、明日の枚方の教育を担う教職員を育成します^①。

また、教育的愛情にあふれ、高い意欲と優れた指導力を有する教職員を育成するため、授業の達人・授業マイスターによる研究授業等により、授業改善につなげること^②で、子どもたちの「確かな学力」と「生きる力」を育みます。このため、教育委員会の学校支援機能を充実させる^{①③}とともに、学校教育の水準の維持・向上に資するため、業務量を適切に管理することで、教職員の働き方を見直し、教職員が子どもたちと向き合う時間を確保します。

さらに、新学習指導要領の趣旨を踏まえ、「主体的・対話的で深い学び」のための授業改善や、「カリキュラム・マネジメント」等の組織運営改善に係る教育課題に対応した研修^①のほか、情報活用能力の育成のため、ICT活用のねらいを明確にした教職員のICT活用能力の向上に係る研修にも取り組みます^①。

主要事業の状況

3-①	枚方市教職員育成事業	担当課	教育研修課	事業費(千円) ※人件費は除く	予算額	7,464	
					決算額		
事業概要(令和5年度の取り組み内容)							
<p>平成26年度からの中核市移行により、従来大阪府教育委員会が実施してきた府費負担教職員研修の初任者研修や10年経験者研修等の法定研修をはじめとする各種研修の多くを本市教育委員会が実施。「『学び続ける教職員』を育成し、枚方子どもたちの『生きる力』をはぐくむ」ことを目標に、「キャリアステージに応じて学び続ける教職員の育成」「『Hirakata授業スタンダード』の定着と中学校各教科研究への継続的な支援の充実」「人権尊重に基づいた子ども理解と認め合い高めあう集団づくりへの支援の充実」「GIGAスクール構想に基づくICTを効果的に活用した授業改善、5Cの力を育む学びの実現」の4点を重点項目とし、「基本研修」及び「専門研修」を計画・実施。新学習指導要領を踏まえた授業づくり、授業改善及び教員の授業力の向上等に向け、指導主事や教育推進プランナー(学校教育に関して高い見識や経験を有する校長経験者等)が学校園を訪問し、経験の浅い教員への指導助言、校内研修等での指導助言、学校運営への支援を実施。枚方市が取り組んでいる「教育」を広く市民に情報発信するとともに、今後の枚方の「教育」の方向性について市民と共有する場として市制75周年記念事業として「GIGAフェス2022」を実施。各校の代表者や指導主事等で構成する情報教育推進ワーキングチームを中心に、ICT機器の効果的な活用をめざした取り組みを実施。</p>							
指標		R3年度	R4年度	R5年度			
(実績値の内容) 受講後のアンケートにおいて、その研修内容について、各学校園の会議等で実効的な伝達や授業等で効果的な実践をしたと回答した割合		実績値 [A] (%) 96.70	95.00	/			
(目標値の根拠) 研修の実質的效果		目標値 [B] (%) 100.00	100.00				100.00
(目指すべき方向) 		達成度 [C] (%) 96.70 <small>※[△]ならC=A÷B ※[◇]ならC={B+(B-A)}÷B (小数第三位を四捨五入)</small>	95.00				
令和5年度の取り組み実績(◆…事業の取り組み実績 ◇…事業の課題事項)							
これまでの点検評価員等からの主な意見							
・その効果を直接的な数値として見ることは困難である。しかし、児童生徒・保護者を対象とした授業アンケートでは、教員と児童生徒との良好な関係や、教員の頑張りや指導力についての評価が高まってきたそうである。この傾向については、間接的ではあるが事業の成果が表れたものと見なすことができるのではないかと考える。今後とも、児童生徒、保護者に信頼される教員の育成に取り組んでいただきたい。(点検評価員)							
関連計画	第5次総合計画	基本目標 一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち 施策目標16 子どもたちの生きる力を育む教育が充実したまち			達成度	/	
	市長公約	平成29年度市政運営方針					
	実行計画	第1期実行計画(平成28年度～平成31年度)			R4からR5の達成度の推移	/	
	関連計画						

3-②	授業の達人養成・教科研究事業	担当課	教育研修課	事業費(千円) ※人件費は除く	予算額	350	
					決算額		
事業概要(令和5年度の取り組み内容)							
<p>児童・生徒の確かな学力を育むため、高い指導力のある優れた教員の育成を図ることを目的とした「授業の達人養成講座」を実施。2年間の講座受講後、授業マイスターの認定試験を行う。授業マイスターは、示範授業、実践発表を一定の回数行い、その後、指導教諭の資格を有する者が授業の達人の認定試験を受けることができる。</p> <p>●授業の達人養成講座(※段階的に「達人」に認定するシステムを構築する)</p> <ul style="list-style-type: none"> 外部講師として年間を通じて大学教授等、教育のスペシャリストを招聘。 教材研究、学習指導案の検討を行い、年2回の研究授業(公開授業)を実施。 先進地域、先進校への視察を実施。 							
指標			R3年度	R4年度	R5年度		
(実績値の内容) 「授業の達人養成講座」の受講者の①理解度 ②満足度		実績値 [A] (%)	①理解度 100.00 ②満足度 97.50	①理解度 100.00 ②満足度 100.00			
(目標値の根拠) 「授業の達人養成講座」の受講者の理解度と満足度		目標値 [B] (%)	100.00	100.00			100.00
(目指すべき方向) 		達成度 [C] (%) ※ [△] なら C=A÷B ※ [◇] なら C={B+(B-A)}÷B (小数第三位を四捨五入)	①理解度 100.00 ②満足度 97.50	①理解度 100.00 ②満足度 100.00			
令和5年度の取り組み実績(◆…事業の取り組み実績 ◇…事業の課題事項)							
<div style="text-align: center; vertical-align: middle;">  </div>							
これまでの点検評価員等からの主な意見							
<p>・その効果を直接的な数値として見ることは困難である。しかし、児童生徒・保護者を対象とした授業アンケートでは、教員と児童生徒との良好な関係や、教員の頑張りや指導力についての評価が高まってきたそうである。この傾向については、間接的ではあるが事業の成果が表れたものと見なすことができるのではないかと考える。今後とも、児童生徒、保護者に信頼される教員の育成に取り組んでいただきたい。(点検評価員)</p>							
関連計画	第5次総合計画	基本目標 一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち 施策目標16 子どもたちの生きる力を育む教育が充実したまち			達成度		
	市長公約	-					
	実行計画	第1期実行計画(平成28年度～平成31年度)			R4からR5の達成度の推移		
	関連計画	-					
※指標が複数ある場合、点検評価に係る達成度は、上記の達成度の平均値を用いる。							
3-③	学校園活性化事業【再掲】※基本方策1に記載			担当課	教育指導課 公立保育幼稚園課		

基本方策4 「ともに学び、ともに育つ」教育の充実

障害のある子どもをはじめ、すべての子どもたちが学校・地域社会の中で積極的に交流・活動し、「ともに学び、ともに育つ」という観点から、障害への理解の促進や、ともに育ちあう集団づくり等を踏まえた教育を推進する必要があります。また、支援教育を進めるにあたっては、一人ひとりの自立に向けた効果的な指導・支援の充実が求められています。



障害のある子どもと障害のない子どもが交流や共同学習を通じ、ともに学び、互いを理解する教育を一層充実させる^①とともに、通常の学級においてユニバーサルデザインによる授業づくりに取り組みます^①。



障害のある子どもや、配慮を要する子どもに対する支援ツールとして、タブレット端末等のICTを活用するとともに、タブレット端末の入出力が困難な場合にも対応できるよう、音声文字変換や視線入力システム等の入出力支援装置の整備を進めます^①。


また、平成28年4月施行の「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」を踏まえ、障害のある子ども一人ひとりのニーズに応じた教育環境の整備を進める^{①②④}とともに、支援教育に関する教職員研修の充実に取り組みます^③。

さらに、配慮を要する子どもについて、支援教育コーディネーターを中心として、より具体的な個別の教育支援計画の作成・見直しを行う^{①②④}とともに、保護者、支援学校等の関係機関と連携し、支援が必要なすべての子どもについて全教職員の共通理解のもと、学校全体で支援教育の充実に取り組みます^{①②④}。

主要事業の状況

4-①	支援教育推進事業	担当課	児童生徒支援課	事業費(千円) ※人件費を含む	予算額 決算額	305,631	
事業概要(令和5年度の取り組み内容)							
<ul style="list-style-type: none"> ・通常の学級に在籍する発達障害等の児童・生徒への支援に関し、学校に専門家を派遣し指導・助言する。 ・児童生徒支援課職員が、学校園、保育所(園)、幼稚園、医療機関等を巡回し、就学相談を実施する。 ・小中学校の支援教育推進の中心となる支援教育コーディネーターの活動を支援するために、非常勤講師を加配する。 ・肢体不自由児介助員を配置し、小中学校の肢体不自由学級に在籍する児童・生徒の生活、学習等の介助を行う。 ・特別支援教育支援員を配置し、通級指導教室を新設した小中学校の支援を要する児童・生徒の生活、学習等の補助を行う。 ・肢体不自由児童・生徒に対し理学療法士による専門的な機能回復訓練を実施する。併せて支援学級担任に対して日常訓練の指導・助言を行う。 ・肢体不自由児童・生徒及び支援学級担任に対して理学療法士による専門的な日常訓練の指導・助言を行う。 ・支援学級入級児童・生徒に対する備品購入及び新設支援学級の設備整備を行う。 ・児童・生徒一人ひとりに個別最適な指導を行うために、効果的なアセスメントを実施し、適切な教材を選択できる教育支援ソフトを全小中学校に導入する。 ・令和5年度及び令和6年度にかけて枚方市支援教育充実審議会を開催し、学識経験者や教職員、市民からなる審議会委員に支援教育の充実に向けて審議して頂く。その審議内容や中間答申を踏まえて次年度の取り組み等を決定していく。 ・小学校9校、中学校全校へ新たに自校式通級指導教室を設置する。今後の通級指導教室の拡充に向けて、新設の自校式通級指導教室モデル校と共に啓発や取り組みを周知する。 							
指標		R3年度	R4年度	R5年度			
(実績値の内容) 支援教育に関する専門的な知識・技能をもつ専門家の派遣回数	実績値 [A] (回)	117	117				
(目標値の根拠) 小・中学校専門家、幼稚園巡回相談(R1年度のみ数値に計上)、理学療法士等は予算範囲。リーディングチームは前年度実績の1割増。(※令和2年度から、幼稚園巡回相談は、公立保育幼稚園課所管となるため、4-④幼児支援教育事業で報告)	目標値 [B] (回)	104	118				120
(目指すべき方向)	達成度 [C] (%) ※ [△] なら C=A÷B ※ [○] なら C={B+(B-A)}÷B (小数第三位を四捨五入)	112.50	99.15				
令和5年度の取り組み実績 (◆…事業の取り組み実績 ◇…事業の課題事項)							
これまでの点検評価員等からの主な意見							
関連計画	第5次総合計画	基本目標 一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち 施策目標16 子どもたちの生きる力を育む教育が充実したまち			達成度		
	市長公約	平成29・30年度市政運営方針					
	実行計画	第1期実行計画(平成28年度～平成31年度)			R4からR5の達成度の推移		
	関連計画	-					

4-②	通学困難児童・生徒通学等 タクシー支援事業	担当課	児童生徒支援課	事業費（千円） ※人件費は除く	予算額	2,000	
					決算額		
事業概要（令和5年度の取り組み内容）							
<ul style="list-style-type: none"> ・小中学校に在籍する肢体不自由児や腎炎・ネフローゼ児等通学が困難な児童・生徒のタクシー利用による通学費用に対して、支援金の交付を行う。 ・市内に在住する支援学校等に在籍する通学が困難な児童・生徒のタクシー利用による通学費用に対して、支援金の交付を行う。 							
指標			R3年度	R4年度	R5年度		
（実績値の内容） タクシーを利用した児童・生徒の人数		実績値 [A] (人)	36	25			
（目標値の根拠） 年度当初の通学タクシー利用申請人数		目標値 [B] (人)	29	29			30
（目指すべき方向）		達成度 [C] (%) ※ [◇] なら $C=A \div B$ ※ [◇] なら $C=\{B+(B-A)\} \div B$ (小数第三位を四捨五入)	124.14	86.21			
令和5年度の取り組み実績（◆…事業の取り組み実績 ◇…事業の課題事項）							
これまでの点検評価員等からの主な意見							
関連計画	第5次 総合計画	基本目標 一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち 施策目標16 子どもたちの生きる力を育む教育が充実したまち			達成度		
	市長公約	-					
	実行計画	第1期実行計画（平成28年度～平成31年度）			R4からR5の 達成度の推移		
	関連計画	-					
4-③	枚方市教職員育成事業【再掲】※基本方策3に記載			担当課	教育研修課		

4-④	就学前支援教育推進事業	担当課	公立保育幼稚園課	事業費(千円) ※人件費は除く	予算額	5,331		
					決算額			
事業概要(令和5年度の取り組み内容)								
<p>・幼稚園巡回相談を実施し、発達障害等があり教育的支援を必要とする幼児への個に応じた指導について、専門的な知識・技能をもつ相談員を市立幼稚園及び市内の私立幼稚園・認定こども園に派遣する。相談員が教職員への指導・助言を行うとともに保護者からの教育相談に応じることにより、各園及び家庭との連携を通して、支援教育の一層の充実を図る。</p> <p>就学前の幼児を対象とした言語訓練指導(幼児ことばの教室)を実施し、吃音、構音障害など、主に言語面に課題がある5歳児を対象に、元小中学校通級指導教室担当の指導員が個別指導を行う。</p> <p>・幼稚園に在籍する個別の支援や配慮を要する幼児への指導・支援に関し、特別支援加配員(旧:支援教育担当)及び生活支援員を配置する。また、医療的ケアを必要とする園児への日常生活の支援をする為、看護師を配置する。</p>								
指標		R3年度	R4年度	R5年度				
(実績値の内容) 保護者のニーズ(申し込み)に対する各支援事業の実施率	実績値 [A] (%)	100.00	100.00	/				
(目標値の根拠) ニーズ(申し込み)に対する実施率100%	目標値 [B] (%)	100.00	100.00				100.00	
(目指すべき方向) 	達成度 [C] (%) ※ [◇] ならC=A÷B ※ [◇] ならC={B+(B-A)}÷B (小数第三位を四捨五入)	100.00	100.00				/	
令和5年度の取り組み実績(◆…事業の取り組み実績 ◇…事業の課題事項)								
これまでの点検評価員等からの主な意見								
<p>・専門員の巡回等による幼児や保護者に対する相談支援が重要であり、家庭に寄り添った支援を進めていただきたい。(点検評価員)</p>								
関連計画	第5次総合計画	基本目標 一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち 施策目標16 子どもたちの生きる力を育む教育が充実したまち			達成度	/		
	市長公約	-			R4からR5の達成度の推移			
	実行計画	-						
	関連計画	-						

基本方策5 幼児教育の充実


少子化の進行、核家族化や男女共同参画社会の進展、ひとり親家庭の増加等、子どもの育ちや子育て支援へのニーズが多様化する中で、子どもの生きる力と個性を育む環境が求められています。幼児期の教育は生涯にわたる人格形成の基礎を養う重要なものであり、様々な体験を通して幼児が心身ともに健やかな成長をとげられるよう、幼児一人ひとりの発達や特性に応じた取組を進める必要があります^①。

幼児教育の目的は「生涯にわたる人格形成の基礎を養う」ことであり、令和元年度から市立幼稚園で拡充した3歳児保育などに引き続き取り組みながら、「幼稚園教育要領」にある、自立心や協同性、道徳性などの「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を実現するため、幼児一人ひとりの望ましい発達を育むとともに、学級集団に応じた適切な指導を行います^{①②③}。また、幼児期（幼稚園・保育所（園）・認定こども園等）と児童期（小学校）の教育の円滑な接続・連携を図り、学びや発達の連続性を踏まえた取組を推進します^{①②}。

加えて、幼稚園の預かり保育については、実施時間の延長などの充実を図ってきており、今後も引き続き、保護者の心身のリフレッシュや就労等のニーズに対応できるよう取り組みます^{④⑤}。

また、地域の未就園児も含めた親子での遊びの場の提供や、保護者交流の場の提供、さらには子育て相談の取組を推進します^④。

主要事業の状況

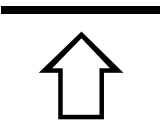
5-①	幼児教育充実事業	担当課	公立保育幼稚園課	事業費(千円) ※人件費は除く	予算額	588
					決算額	
事業概要(令和5年度の取り組み内容)						
<p>幼児教育の充実を図ることを目的とし、小学校へのなめらかな接続をめざした幼小連携の推進や、幼児に豊かな心を育む多様な体験の機会の提供、また、地域の幼児教育のコーディネーター的な役割が果たせるよう、小学校・私立幼稚園・認定こども園・公私立保育所(園)等と連携を図るとともに、未就園児親子が参加できるイベントや子育て講座の開催、育児相談等に取り組む。また、令和4年度に国の採択を受けた「幼保小の架け橋プログラムに関する調査研究事業」の取り組みとして、市がコーディネーターの役割を担いながら、地域就学前児童施設や小学校との関係の構築を図る。</p>						
指標			R3年度	R4年度	R5年度	
(実績値の内容) ①または②を達成した幼稚園の延べ園数 ①幼稚園児が小学校生活に親しみ、入学への期待が持てるような活動(学校見学・授業見学・児童との交流・給食体験など)を、年間を通して5回以上実施する ②幼稚園職員と小学校職員が、互いの教育内容や子どもの姿を理解し、教育課程を滑らかにつなぐための合同研修や連携会議を、年間を通して2回以上開催する		実績値 [A] (園)	7	12		
(目標値の根拠) すべての市立幼稚園において①及び②を達成する(すべての市立幼稚園において①及び②を達成すれば、延べ園数は6園×2=12となる)		目標値 [B] (園)	12	12	12	
(目指すべき方向) 		達成度 [C] (%) ※ [◇] なら C=A÷B ※ [◇] なら C={B+(B-A)}÷B (小数第三位を四捨五入)	58.33	100.00		
令和5年度の取り組み実績 (◆…事業の取り組み実績 ◇…事業の課題事項)						
これまでの点検評価員等からの主な意見 ・小学校への円滑な接続が重要であり、引き続き、授業見学や教員同士の連携の充実を図り、幼稚園児が進学後も安心して小学校生活を送れるよう取り組んでいただきたい。(点検評価員)						
関連計画	第5次総合計画	基本目標 一人ひとりの成長を支え豊かな心を育むまち 施策目標15 子どもたちが健やかに育つことができるまち			達成度	
	市長公約	-				
	実行計画	-			R4からR5の達成度の推移	
	関連計画	-				
5-②	学校園活性化事業【再掲】※基本方策1に記載			担当課	教育指導課 公立保育幼稚園課	

5-③	学校支援社会人等指導者活用事業【再掲】※基本方策2に記載	担当課	教育指導課 公立保育幼稚園課
-----	------------------------------	-----	-------------------

5-④	幼稚園保護者支援充実事業 (預かり保育事業)	担当課	公立保育幼稚園課	事業費(千円) ※人件費を含む	予算額	52,950
					決算額	

事業概要(令和5年度の取り組み内容)

幼稚園で預かり保育を実施し、幼児の心身の健全な発達を促すとともに、幼児教育の充実と保護者の子育て支援及び就労支援の充実を図る。また、2・3歳の未就園児及び保護者が、安心して遊び、交流できる場として幼児教育教室を実施し、家庭の教育力を高めるとともに、子育て不安の軽減等を図る。

指標		R3年度	R4年度	R5年度
(実績値の内容) 保護者のニーズ(申し込み)に対する幼児教育教室及び預かり保育実施率	実績値[A] (%)	100.00	100.00	
(目標値の根拠) ニーズ(申し込み)に対する実施率100%	目標値[B] (%)	100.00	100.00	100.00
(目指すべき方向) 	達成度[C] (%) ※ [◇] ならC=A÷B ※ [◇] ならC={B+(B-A)}÷B (小数第三位を四捨五入)	100.00	100.00	

令和5年度の取り組み実績(◆…事業の取り組み実績 ◇…事業の課題事項)

--

これまでの点検評価員等からの主な意見

--

関連計画	第5次総合計画	基本目標 一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち 施策目標15 子どもたちが健やかに育つことができるまち	達成度	
	市長公約	-		
	実行計画	-	R4からR5の達成度の推移	
	関連計画	第2期枚方市子ども子育て支援事業計画		

基本方策6 社会に開かれた学校づくりの推進


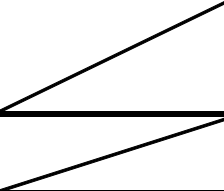
近年、子どもを取り巻く環境が大きく変化しており、未来を担う子どもたちを健やかに育むためには、学校、家庭及び地域がそれぞれの役割と責任を自覚しつつ、地域全体で教育に取り組む体制づくりが必要であり、保護者や地域住民とともに学校運営を進める「社会に開かれた学校づくり」の推進が求められています。


保護者や地域住民の理解や協力を得て、各学校において特色ある教育活動を展開していくため、子どもが抱える課題を地域ぐるみで解決する仕組みやコミュニティ・スクール等、学校運営に地域住民や保護者が参画する体制の構築に取り組みます^①。また、子どもたちに求められる資質・能力とは何かを社会と共有し、連携する「社会に開かれた教育課程」の実現に取り組みます。

学校園の信頼の醸成や課題解決の促進のため、全国学力・学習状況調査の結果や分析をはじめ、「学校いじめ防止基本方針」や校内における相談体制等について、ホームページに掲載するなど、学校の取組や子どもの状況等の情報を積極的に公表し、地域や保護者等との協力関係の構築へつなげていきます^①。また、学校と保護者との連絡体制について、ミルメールの改善、双方向の連絡手段の構築に取り組みます。

教育に関わる課題が多様化・複雑化する中、より地域や保護者との協力関係を築きながら、学校の組織としてのあり方の見直しや業務の改善を進める^①ことで、「チーム学校」としての機能を果たせるよう、学校園ガバナンスの確立に取り組みます。

主要事業の状況

6-①	コミュニティ・スクール推進事業	担当課	教育指導課	事業費（千円） ※人件費を含む	予算額	3,080
					決算額	
事業概要（令和5年度の取り組み内容）						
保護者や地域住民等から構成され、学校運営や運営への必要な支援に関して協議する枚方におけるコミュニティ・スクールを全小学校にしている。また、定期的に研修会等を開催し、枚方におけるコミュニティ・スクールの実践事例の紹介、設置校の取り組み等の発信を行い、「地域とともにある学校づくり」を推進する。						
指標		R3年度	R4年度	R5年度		
（実績値の内容） アンケートにおける「コミュニティ・スクールなどの仕組みを生かして、保護者や地域の人との協働による活動を行いましたか」の設問に対して肯定的回答をした学校長の割合		実績値 [A] (%)	96.00	100.00		
（目標値の根拠） 肯定的回答の割合100%		目標値 [B] (%)	100.00	100.00		
（目指すべき方向）		達成度 [C] (%)	96.00	100.00		
		※ [△] ならC=A÷B ※ [▽] ならC={B+(B-A)}÷B (小数第三位を四捨五入)				
令和5年度の取り組み実績（◆…事業の取り組み実績 ◇…事業の課題事項）						
これまでの点検評価員等からの主な意見						
・コミュニティ・スクールについては、地域全体で協働して学校運営に取り組む体制が構築されていることが伺える。今後、子どもたちの学びを更に豊かにするために、コミュニティ・スクールなどによる「地域とともにある学校づくり」を推進していく必要がある。全国的にもコミュニティ・スクールに関する取組みが推進されている中で、今後も、好事例校に着目したデータ分析も行いながら、地域の方々の力を活用した教育の充実を図っていただきたい。（点検評価員）						
関連計画	第5次総合計画	基本目標 一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち 施策目標16 子どもたちの生きる力を育む教育が充実したまち			達成度	
	市長公約	平成29・30年度・令和2年度市政運営方針、令和元年度所信表明				
	実行計画	第1期実行計画（平成28年度～平成31年度）			R4からR5の達成度の推移	
	関連計画	-				

6-②	教育委員会広報事務	担当課	教育政策課 教育研修課	事業費（千円） ※人件費は除く	予算額	6,294
					決算額	
事業概要（令和5年度の取り組み内容）						
<p>児童・生徒、保護者、市民にとって必要な情報を適切に発信するため、学校の取り組みや子どもの状況のほか、教育委員会での取り組み等について、学校ブログやホームページを用いて積極的に公表するとともに、地域や保護者等との協力関係の構築へつなげる。</p>						
指標		R3年度	R4年度	R5年度		
（実績値の内容） 1か月あたりの平均ブログ閲覧数（全小中学校と委員会）			1,549,119			
（目標値の根拠） 前年度実績からの5%増（アクセス数を増加させることで、開かれた学校づくりを推進するもの）。 ただし、令和4年度は学校当たり月3,000件のアクセス数を見込み3,000件×64か所×8月=1,536,000件とする。			1,536,000	1,626,575		
（目指すべき方向） 			100.85			
		※ [△] ならC=A÷B ※ [◇] ならC={B+(B-A)}÷B (小数第三位を四捨五入)				
令和5年度の取り組み実績（◆…事業の取り組み実績 ◇…事業の課題事項）						
<div style="border: 1px solid black; height: 100px; width: 100%;"></div>						
これまでの点検評価員等からの主な意見						
<div style="border: 1px solid black; height: 100px; width: 100%;"></div>						
関連計画	第5次総合計画	基本目標 一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち 施策目標16 子どもたちの生きる力を育む教育が充実したまち			達成度	
	市長公約	-				
	実行計画	第2期実行計画（令和2年度～令和5年度）			R4からR5の達成度の推移	
	関連計画	-				

基本方策7 学びのセーフティネットの構築

近年、登下校時の交通事故や不審者等により子どもが犠牲となる事件・事故が生じており、子どもが安全で安心して学べる環境づくりが求められています。

また、インターネット等によるいじめや、学校生活や家庭環境など様々な理由による不登校等、生徒指導上の課題が深刻化する中、子どもたちが安全に安心していきいきと学校での時間を過ごせる環境づくりが必要です。

子どもが安全で安心して学べる環境づくりに向けて、オートロックや機械警備等による学校施設内の安全確保^①や、地域で行われている子どもの安全を見守る活動との連携のほか、防犯カメラや、専用端末を使用した子どもの位置情報履歴確認サービス等による通学路の安全対策の強化を図ります^②。また、不審者情報等の緊急情報を保護者にメールで配信するシステムを有効活用する^③とともに、同システムの改善を通じて安全・安心な体制の構築に努めます。

さらに、近年の子どもが巻き込まれた事件・事故や、大規模災害の教訓を生かし、子どもも自らが危険を回避する能力を養う安全・防災教育を推進します^③。

新型コロナウイルス感染症等への対応として、必要な消耗品等の配備や、消毒作業の実施など、状況に応じた安全対策を図るとともに、子どもたちには、自分や周囲の大切な人を守るための実践力を育てます。

いじめは重大な人権問題であるとの認識のもと、被害者が精神的苦痛や不安を克服できるよう支援するとともに、加害者への教育的配慮等、学校園において誠実かつ丁寧に組織的対応を行います^{④⑤⑥⑦⑧⑨}。いじめの防止、早期解決に向けては、SSW等の専門家に加え、新たに市が委嘱するスクールロイヤーを活用します^{⑤⑨}。

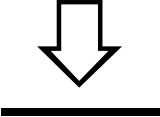
児童・生徒の不登校の兆しにも留意しながら、より一層の未然防止に努めます^{⑦⑧⑨⑩}。あわせて、不登校児童・生徒への対応としては、登校しやすい学校づくりを進めるとともに、社会的自立をめざし学校への復帰以外の選択肢があることを含め、一日も早く社会との関わりを取り戻すことができるよう支援を進めます^{⑦⑩⑪}。また、これまでの対応に加え、ICT等を活用した学習活動など個に応じた取組を進めます。

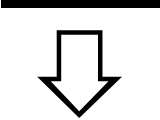
子どもの貧困対策については、子育て家庭への経済的な負担軽減や学習支援、相談支援など様々な施策を横断的かつ重層的に活用しながら、適切な支援を進めます^{⑦⑨}。

また、不登校やひきこもり、児童虐待、子どもの貧困等、支援を必要とする児童・生徒に関わる様々な事象に対しては、未然防止や早期対応ができるよう、行政各分野が持つ子どもの情報の共有化を適切に進めるとともに、今後、制定する「(仮称)子どもを守る条例」を踏まえながら、関係部署、関係機関、地域とともに総合的な取組を進めていきます^⑤

^{⑨⑩}。

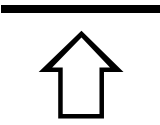
主要事業の状況

7-①	小学校安全監視事業	担当課	新しい学校推進室	事業費（千円） ※人件費は除く	予算額	34,393	
					決算額		
事業概要（令和5年度の取り組み内容）							
<ul style="list-style-type: none"> 全小学校の正門に設置した監視カメラ、正門のオートロック装置に連動したワイヤレスモニター子機付きインターホン及び監視カメラの映像を録画するデジタルレコーダーを活用し、安全監視を実施する。 来校者の多い時間帯や児童の下校時間に人的配置を行い、人の目による安全監視を行う。 							
指標			R3年度	R4年度	R5年度		
（実績値の内容） 児童在校中の小学校への不審者の侵入件数		実績値 [A] (件)	0	0	/		
（目標値の根拠） 全小学校の侵入事案なし		目標値 [B] (件)	0	0			0
（目指すべき方向） <div style="text-align: center;">  </div>		達成度 [C] (%) ※ [△] ならC=A÷B ※ [□] ならC={B+(B-A)}÷B (小数第三位を四捨五入)	100.00	100.00			
令和5年度の取り組み実績（◆…事業の取り組み実績 ◇…事業の課題事項）							
これまでの点検評価員等からの主な意見							
・事件等がなければ、達成度はずっと100%になる。例えば予定通りカメラの修繕を行えたかどうかなどを指標とすればいいのではないか。（点検評価員）							
関連計画	第5次総合計画	基本目標 一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち 施策目標16 子どもたちの生きる力を育む教育が充実したまち			達成度	/	
	市長公約	-					
	実行計画	-			R4からR5の達成度の推移	/	
	関連計画	-					

7-②	通学路安全対策事業	担当課	新しい学校推進室	事業費（千円） ※人件費は除く	予算額	22,999	
					決算額		
事業概要（令和5年度の取り組み内容）							
<ul style="list-style-type: none"> 交通量が多く、信号機のない横断歩道や踏切等の通学路の危険箇所に対して、交通専従員、交通指導員を配置し、児童の登下校の安全を図っている。関係機関と連携し、児童の通学環境の改善に取り組み、交通専従員、交通指導員の効率的・効果的な配置を行う。 関係機関と連携した通学路の合同点検を実施する。 							
指標			R3年度	R4年度	R5年度		
（実績値の内容） 交通専従員、交通指導員の配置人数 （信号機の設置等で安全確保できたところから、交通指導員等を順次廃止する）		実績値 [A] (人)	59	60	/		
（目標値の根拠） 前年度実績		目標値 [B] (人)	59	59			60
（目指すべき方向） <div style="text-align: center;">  </div>		達成度 [C] (%) <small>※[◇]ならC=A÷B</small> <small>※[◇]ならC={B+(B-A)}÷B</small> <small>(小数第三位を四捨五入)</small>	100.00	98.31			
令和5年度の取り組み実績（◆…事業の取り組み実績 ◇…事業の課題事項）							
これまでの点検評価員等からの主な意見							
関連計画	第5次総合計画	基本目標 一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち 施策目標16 子どもたちの生きる力を育む教育が充実したまち			達成度	/	
	市長公約	平成29・30年度市政運営方針					
	実行計画	第1期実行計画（平成28年度～平成31年度）			R4からR5の達成度の推移		
	関連計画	-					


7-③	小中学校安全対策事業	担当課	児童生徒支援課	事業費（千円） ※人件費は除く	予算額	4,077
					決算額	
事業概要（令和5年度の取り組み内容）						
<ul style="list-style-type: none"> ・学校園において、危機管理マニュアルを見直し、実践的な避難訓練を実施する。 ・小中学校においては、一般の安全指導の他、交通安全教室等を実施する。 ・いのちの大切さを学ぶ教育を在学中に受けられるように、全小学校の高学年を対象に小学校において、胸骨圧迫とAEDの取り扱いに特化した救命講習を実施する。 ・小学校において防災キャンプを実施する。 ・学校園において、メール配信システムを活用し、不審者情報や暴風警報等発令時の具体的な対応を関係機関、保護者に提供する。 						
指標			R3年度	R4年度	R5年度	
（実績値の内容） 小中学校における交通安全教室の実施回数		実績値 [A] (校)	76	107		
（目標値の根拠） 全中学校（19回）、小学校歩行交通安全教室（44校）自転車交通安全教室（44回）		目標値 [B] (校)	109	107		
（目指すべき方向） 		達成度 [C] (%) <small>※[△]ならC=A÷B</small> <small>※[□]ならC={B+(B-A)}÷B</small> <small>(小数第三位を四捨五入)</small>	69.72	100.00		
令和5年度の取り組み実績（◆…事業の取り組み実績 ◇…事業の課題事項）						
これまでの点検評価員等からの主な意見						
関連計画	第5次総合計画	基本目標 一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち 施策目標16 子どもたちの生きる力を育む教育が充実したまち			達成度	
	市長公約	平成29・30年度市政運営方針				
	実行計画	第1期実行計画（平成28年度～平成31年度）			R4からR5の達成度の推移	
	関連計画	-				


7-④	生徒指導充実事業（枚方市 生徒指導体制充実事業）	担当課	教職員課 児童生徒支援課	事業費（千円） ※人件費のみ	予算額	63,405	
					決算額		
事業概要（令和5年度の取り組み内容）							
<ul style="list-style-type: none"> ・生徒一人ひとりの状況に応じた支援や指導をするため、生徒指導主事は、スクールカウンセラー等とより緊密に連携し、専門的な立場からアドバイスを受け、担任や学年に対しての指導・助言に当たる。教員は、生徒たちへの接し方を工夫し、一人ひとりに対してよりきめ細かな指導を行う。 ・生徒指導体制を強化する必要があると認められる学校に加配講師を配置することにより、授業が軽減された生徒指導主事が中心となり、生徒の実態を踏まえた人権教育等を充実させ、いじめや暴力行為などの問題行動に対して迅速かつ適切に指導を行う。 ・各学校において策定のいじめ防止基本方針に基づき枚方市生徒指導マニュアル（いじめ防止編）を用いた教職員の研修及び児童・生徒に対するいじめアンケートの実施、枚方市生徒指導マニュアル（体罰防止編）を用いた教職員の研修等により、いじめの未然防止と体罰の根絶に努める。 							
指標		R3年度	R4年度	R5年度			
（実績値の内容） 中学校全体の暴力行為の発件数 （参考指標1）※（参1）と表記 小学校全体の暴力行為の発件数		実績値 [A] (件) 82 (参1) 93	36 (参1) 7				
（目標値の根拠） 暴力行為発件数が前年度より10%減少 （参考指標1） 暴力行為発件数が前年度より10%減少		目標値 [B] (件) 36 (参1) 76	74 (参1) 84				32 (参1) 93
（目指すべき方向） 		達成度 [C] (%) ※ [△] ならC=A÷B ※ [◇] ならC={B+(B-A)}÷B (小数第三位を四捨五入) 0.00 (参1) 0.00	151.35 (参1) 89.29				
令和5年度の取り組み実績（◆…事業の取り組み実績 ◇…事業の課題事項）							
これまでの点検評価員等からの主な意見 ・生徒指導充実事業については、中学校での暴力行為の増加は問題と考える。コロナ禍での生徒のストレス増加も原因の1つかも知れないが、詳細な分析と対策が必要である。また、近年の傾向から、小学校での暴力行為についても、今後、注視していくべきである。（点検評価員）							
関連計画	第5次 総合計画	基本目標 一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち 施策目標16 子供たちの生きる力を育む教育が充実したまち			達成度		
	市長公約	-					
	実行計画	第1期実行計画（平成28年度～平成31年度）			R4からR5の 達成度の推移		
	関連計画	-					


7-⑤	いじめ問題対策事業	担当課	児童生徒支援課	事業費(千円) ※人件費は除く	予算額 決算額	970
事業概要(令和5年度の取り組み内容)						
<ul style="list-style-type: none"> ・枚方市の関係部課と大阪府子ども家庭センターや警察等外部関係機関に属する者で構成される枚方市いじめ問題対策連絡協議会の定例会を開催する。 ・枚方市学校いじめ対策審議会定例会を年2回開催する。また、必要に応じて臨時会を開催する。 ・「ストップ!いじめ」全小中学校の新生の保護者を対象に、いじめ問題に対する啓発冊子として配付する。 ・児童生徒支援課にいじめ対策グループを設置(弁護士、スクールソーシャルワーカーも配置)し、人権政策室に設置されたいじめ対策グループと連携して学校のいじめ対策の強化を図る。また、いじめの未然防止、早期発見・早期対応、事後の迅速かつ適切な対応が行えるよう、教育委員会の体制強化とともに、いじめ重大事態が発生した場合の調査に係る体制について整備する。 						
指標		R3年度	R4年度	R5年度		
(実績値の内容) いじめの発生年度の次年度の6月末時点の認知したいじめの解消率(解消件数/認知件数) 【】内は、令和5年6月末時点の解消率	実績値[A] (%)	小 98.78(1,294/1,310) 【●●(●/●)】 中 95.74(292/305) 【●●(●/●)】	小 68.29(1,871/2,724) ※R5.4.30時点 中 74.95(368/491) ※R5.4.30時点			
(目標値の根拠) 年度内に小・中学校において認知したいじめを100%解消する。 小学校と中学校ではいじめの認知件数に差はあるが、ここでは小・中学校合わせた解消率とする。	目標値[B] (%)	100.00	100.00	100.00		
(目指すべき方向) 	達成度[C] (%) ※ [◇] ならC=A÷B ※ [◇] ならC={B+(B-A)}÷B (小数第三位を四捨五入)	小 98.78 中 95.74	小 68.29 中 74.95			
令和5年度の取り組み実績(◆…事業の取り組み実績 ◇…事業の課題事項)						
これまでの点検評価員等からの主な意見						
<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度においては、目標値である100%に近い解消率を示しており、また、事務局によると、年度末時点では、前年度比で約10%解消率が高くなったとのことである。いじめは起こらないことが第一であるが、残念ながら発生した場合には、引き続き早期解決に努めていただきたい。(点検評価員) 						
関連計画	第5次総合計画	基本目標 一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち 施策目標16 子どもたちの生きる力を育む教育が充実したまち			達成度	
	市長公約	平成28・29・30年度・令和2・3年度市政運営方針				
	実行計画	第1期実行計画(平成28年度～平成31年度)			R4からR5の達成度の推移	
	関連計画	-				

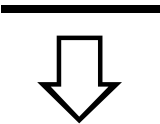
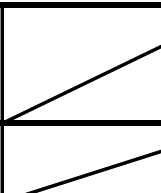
※指標が複数ある場合、点検評価に係る達成度は、上記の達成度の平均値を用いる。

7-⑥	スクールアドバイザー派遣事業	担当課	児童生徒支援課	事業費(千円) ※人件費は除く	予算額 決算額		
事業概要(令和5年度の取り組み内容)							
<p>●スクールアドバイザーの業務 事件、事故等緊急を要する事例に対しての派遣を行っている。</p> <p>●スクールアドバイザーとして派遣する者 臨床心理士等の専門的な知識・経験を有する者の中から、児童生徒支援課が依頼した者</p>							
指標		R3年度	R4年度	R5年度			
(実績値の内容) スクールアドバイザーの派遣要請に対して、実際にスクールアドバイザーを派遣した割合 (派遣件数/派遣要請件数)	実績値 [A] (%)	100.00 (17/17)	100.00 (11/11)				
(目標値の根拠) 派遣要請に対して、実際に派遣した割合	目標値 [B] (%)	100.00	100.00				100.00
(目指すべき方向) <small>※[◇]ならC=A÷B ※[◇]ならC={B+(B-A)}÷B (小数第三位を四捨五入)</small>	達成度 [C] (%)	100.00	100.00				
令和5年度の取り組み実績 (◆…事業の取り組み実績 ◇…事業の課題事項)							
これまでの点検評価員等からの主な意見							
関連計画	第5次総合計画	基本目標 一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち 施策目標16 子どもたちの生きる力を育む教育が充実したまち			達成度		
	市長公約	-					
	実行計画	第1期実行計画(平成28年度～平成31年度)			R4からR5の達成度の推移		
	関連計画	-					

7-⑦	教育相談事業	担当課	児童生徒支援課	事業費（千円）	予算額	9,655		
				※人件費を含む	決算額			
事業概要（令和5年度の取り組み内容）								
<p>●子どもの笑顔を守るコール（いじめ専用ホットライン・教育安心ホットライン） 幼児・児童・生徒やその保護者等に対する電話による教育相談を行う。（平日 9:00～17:00）</p> <p>●継続教育相談 幼児・児童・生徒やその保護者等に対する面談による教育相談を行う。（要予約 月～金）</p> <p>●メンタルヘルス相談 教職員に対するメンタルヘルス相談を行う。（要予約 水の午前、午後）</p>								
指標			R3年度	R4年度	R5年度			
（実績値の内容） 電話、来館による年間相談延べ件数（子どもの笑顔を守るコール、教育文化センター内での継続教育相談、教育文化センター内でのメンタルヘルス相談の延べ件数）		実績値 [A] (件)	2,268	2,009	/			
（目標値の根拠） 子どもの笑顔を守るコール、継続教育相談、メンタルヘルス相談の延べ件数の前年度実績		目標値 [B] (件)	1,865	2,268			2,009	
（目指すべき方向） 		達成度 [C] (%) ※ \square なら $C=A \div B$ ※ \square なら $C=\{B+(B-A)\} \div B$ (小数第三位を四捨五入)	121.61	88.58			/	
令和5年度の取り組み実績（◆…事業の取り組み実績 ◇…事業の課題事項）								
これまでの点検評価員等からの主な意見								
関連計画	第5次総合計画	基本目標 一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち 施策目標16 子どもたちの生きる力を育む教育が充実したまち			達成度	/		
	市長公約	-						
	実行計画	第1期実行計画（平成28年度～平成31年度）			R4からR5の達成度の推移			
	関連計画	-						

7-⑧	「心の教室相談員」配置事業	担当課	児童生徒支援課	事業費(千円) ※人件費は除く	予算額 決算額	8,385		
事業概要(令和5年度の取り組み内容)								
全小学校に、「心の教室相談員」を配置し、児童・保護者に対する教育相談及び教職員への助言を行う。								
指標		R3年度	R4年度	R5年度				
(実績値の内容) 心の教室相談員の年間総配置回数	実績値 [A] (回)	1,657	1,622	/				
(目標値の根拠) 小学校1校あたりの平均配置回数を37回	目標値 [B] (回)	1,665	1,628				1,628	
(目指すべき方向) 	達成度 [C] (%) ※ [◇] ならC=A÷B ※ [◇] ならC={B+(B-A)}÷B (小数第三位を四捨五入)	99.52	99.63				/	
令和5年度の取り組み実績 (◆…事業の取り組み実績 ◇…事業の課題事項)								
これまでの点検評価員等からの主な意見								
関連計画	第5次総合計画	基本目標 一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち 施策目標16 子どもたちの生きる力を育む教育が充実したまち			達成度	/		
	市長公約	-						
	実行計画	第1期実行計画(平成28年度～平成31年度)			R4からR5の達成度の推移	/		
	関連計画	-						

7-⑨	福祉・教育ソーシャルワーク事業	担当課	子ども相談課	事業費(千円) ※人件費を含む	予算額	57,228
					決算額	
事業概要(令和5年度の取り組み内容)						
<ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉士または精神保健福祉士の資格を有するSSWを、6か所の拠点校に配置 ・配置または派遣する学校の教職員とのチーム体制によるケース対応 ・教職員と連携した校内ケース会議のファシリテーションや福祉的手法に基づく教職員への相談援助 ・小中合同ケース会議等、小・中学校教職員が協働した小・中学校間連携の推進 ・学校と関係機関等との連携のコーディネート ・スクールカウンセラーとの連携 ・小中一貫教育を見据えた系統性・継続性のある生徒指導体制の構築 ・拠点校以外の学校への巡回(学期に1回程度)による、児童・生徒の見立てやプランニング等。 ・各種研修会、連絡会等への参加 ・SSWに対し、法律、福祉、心理、教育の専門的見地から指導助言を実施する、スーパーバイザー(SV)の設置 ・相談支援体制拡充のためのSSWの増員 						
指標		R3年度	R4年度	R5年度		
(実績値の内容) スクールソーシャルワーカー等の活動回数		実績値 [A] (回)	957	999		
(目標値の根拠) 【R3年度】 432回 (SSW3人×週3日×48週) 576回 (SSW3人×週4日×48週) 【R4年度】 288回 (SSW2人×週3日×48週) 768回 (SSW4人×週4日×48週) 【R5年度】 144回 (SSW1人×週3日×48週) 1152回 (SSW6人×週4日×48週)		目標値 [B] (回)	1,008	1,056		
(目指すべき方向) 		達成度 [C] (%) ※ [△] ならC=A÷B ※ [□] ならC={B+(B-A)}÷B (小数第三位を四捨五入)	94.94	94.60		
令和5年度の取り組み実績 (◆…事業の取り組み実績 ◇…事業の課題事項)						
これまでの点検評価員等からの主な意見						
関連計画	第5次総合計画	基本目標 一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち 施策目標15 子どもたちが健やかに育つことができるまち			達成度	
	市長公約	平成28・29年度・令和2年度市政運営方針				
	実行計画	第1期実行計画(平成28年度～平成31年度)			R4からR5の達成度の推移	
	関連計画	-				

7-⑩	不登校児童・生徒支援事業	担当課	児童生徒支援課	事業費(千円) ※人件費は除く	予算額	14,109	
					決算額		
事業概要(令和5年度の取り組み内容)							
<ul style="list-style-type: none"> 不登校の兆候が見えた児童・生徒に対して、その要因や背景に応じた適切な支援を行うことにより、不登校の未然防止に努めるとともに、不登校児童・生徒に対して、校内適応指導教室などを活用して、教育相談や学習支援などを行い、不登校児童・生徒に対する適切な支援を行う。 枚方市不登校支援協力員連絡会を開催し情報交換を図る。 月1回中学校区ごとに小中学校間の情報交流を行う。 1人1台貸与されているタブレット端末をツールとして、不登校児童・生徒に対し、学習の保障のため、タブレットドリルの配信やオンライン授業を行う。また、双方向で学校と児童・生徒とコミュニケーションが取れるよう図る。 <p>●適応指導教室入室児童・生徒 学習活動・体験活動・創作活動等、社会的自立をめざした支援・指導を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> 訪問指導：学生指導員が家庭訪問を行い、主体的な活動への支援を行う。 馬とのふれあい体験：馬の世話を通して、不登校状態にある児童・生徒の指導・支援を行う。 							
指標		R3年度	R4年度	R5年度			
(実績値の内容) 市内全小中学校における不登校出現率(5月1日現在の全小中学校在籍人数に対して、不登校の欠席が30日以上の子どもの合計)		実績値 [A] (%)	中 5.79 小 1.39	中 6.35 小 1.81			
(目標値の根拠) 公表されている府の公立小中学校過去5年の不登校出現率の平均		目標値 [B] (%)	中 3.74 小 0.62	中 3.92 小 0.74			中 4.40 小 0.92
(目指すべき方向)		達成度 [C] (%)	中 45.19 小 0.00	中 38.01 小 0.00			
		<small>※△なら C=A÷B</small> <small>※◇なら C={B+(B-A)}÷B</small> <small>(小数第三位を四捨五入)</small>					
令和5年度の取り組み実績 (◆…事業の取り組み実績 ◇…事業の課題事項)							
これまでの点検評価員等からの主な意見							
<ul style="list-style-type: none"> 令和3年度においては、大阪府下では不登校児童数は前年度から横ばいであるが、枚方市は増加傾向にあり課題と考える。原因分析を行ったうえで、例えば地域の力を活用して、問題解決につなげる実践などを研究していただきたい。(点検評価員) 							
関連計画	第5次総合計画	基本目標 一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち 施策目標16 子どもたちの生きる力を育む教育が充実したまち			達成度		
	市長公約	平成28・29年度市政運営方針					
	実行計画	第1期実行計画(平成28年度～平成31年度)			R4からR5の達成度の推移		
	関連計画	-					

※指標が複数ある場合、点検評価に係る達成度は、上記の達成度の平均値を用いる。

基本方策8 学びを支える教育環境の充実

少子化の進行による児童・生徒数の減少や学校施設の老朽化が進む中で、学校施設の更新や教育の情報化の推進等、より安全で充実した教育環境が求められています。また、教職員の多忙化が課題となる中で、教職員が授業や子どもたちと向き合う時間を確保するための取組が必要です。

令和2年3月に策定した「枚方市学校整備計画」に基づき、トイレの洋式化・ドライ化や校舎の長寿命化改修などの計画的な整備を進めます^①。

空調設備については、令和2年度で終了する「枚方市学習環境整備PFI事業」の検証を踏まえ、令和3年度以降、より効果的・効率的な維持管理・更新を行うとともに、学校体育館への空調設備の計画的な整備が図られるよう取り組みます^②。また、適正な学校規模とする学校配置等の適正化に取り組みます^③。

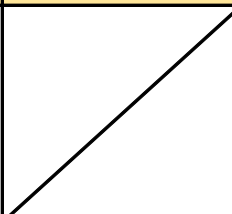
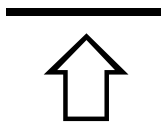
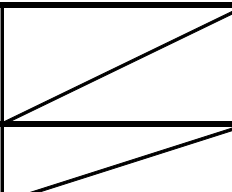
また、ICTを効果的に活用したわかりやすく深まる授業や個に応じた家庭学習の充実を実現するため、教職員・児童・生徒に対し、一人一台のタブレット端末や周辺機器等を配備するなど、教育の情報化を推進します^④。


また、教育委員会と学校とが、今まで以上に一体となって学校運営を進めていくため、ICT等を活用したより効率的な情報共有や連絡体制の確立をめざします。


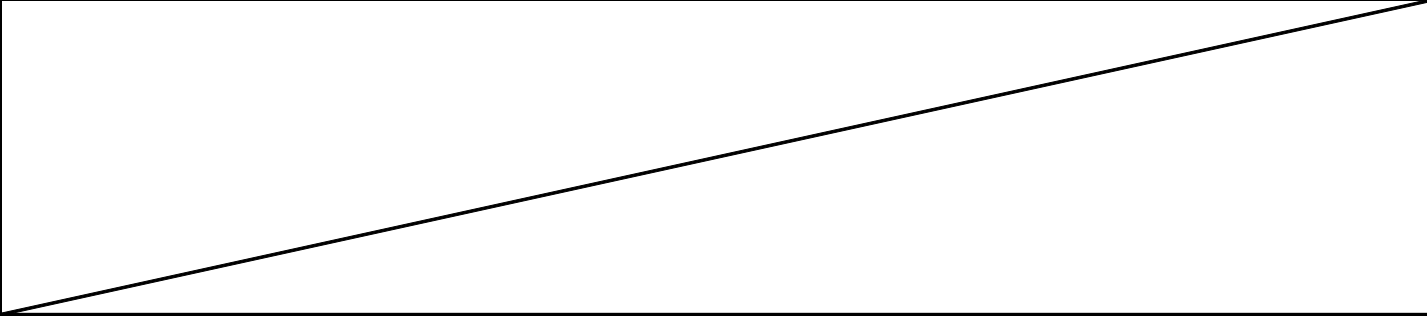
さらに、教職員が子どもと向き合い、指導に専念できる時間をより多く確保するため、ICTを活用し通知表や指導要録等の事務処理を軽減する^⑤とともに、より効果的・効率的な学校運営に向けての見直しや、教職員の健康保持等、勤務環境の整備に取り組みます。

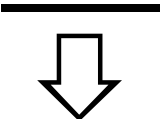
衛生面に配慮した安全で安心な給食を安定的に提供する^⑥ため、老朽化が進む小学校給食調理場の計画的な更新整備に取り組みます^⑦。

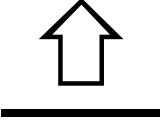
主要事業の状況

8-①	学校整備・保全事業	担当課	施設計画課・建築課 設備課・施設管理課	事業費（千円） ※人件費は除く	予算額	4,468,441 (内R4から繰越3,785,692)
					決算額	
事業概要（令和5年度の取り組み内容）						
<ul style="list-style-type: none"> ・「枚方市学校整備計画」に基づき、学校施設の総合的かつ計画的な整備や保全を行う。また、 ・学校トイレをドライ化し洋式トイレに改修するとともにバリアフリートイレを整備する。 ・エレベーターについて、本年3月に策定した「学校施設のエレベーター設置等に関する方針」に基づき、3校の実施設計と1校の工事を進める。 ・直営作業による小中学校のグラウンド改修を行う。 						
指標		R3年度	R4年度	R5年度		
（実績値の内容） 枚方市学校整備計画に基づく学校トイレの改修工事実施箇所（系列）数		実績値 [A] (件)	32	31		
（目標値の根拠） 枚方市学校整備計画に基づく学校トイレの計画対象箇所（系列）数		目標値 [B] (件)	32	31		
（目指すべき方向） 		達成度 [C] (%)	100.00	100.00		
		※◇なら $C=A \div B$ ※◇なら $C=\{B+(B-A)\} \div B$ (小数第三位を四捨五入)				
令和5年度の取り組み実績（◆…事業の取り組み実績 ◇…事業の課題事項）						
これまでの点検評価員等からの主な意見						
・学校トイレのドライ化と洋式化、及び多目的バリアフリートイレの整備を計画的に推進している。（点検評価員）						
関連計画	第5次総合計画	基本目標 一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち 施策目標16 子どもたちの生きる力を育む教育が充実したまち			達成度	
	市長公約	13. 少人数教室の整備、学校園トイレの洋式化、学校体育館への空調設備の設置、単独調理場のドライ化				
	実行計画	第2期実行計画（令和2年度～令和5年度）			R4からR5の達成度の推移	
	関連計画	枚方市学校整備計画				

8-②	学校空調設備整備・維持管理事業	担当課	施設計画課 設備課	事業費（千円） ※人件費を含む	予算額	4,468,441 (内R4から繰越3,785,692)
					決算額	
事業概要（令和5年度の取り組み内容）						
<ul style="list-style-type: none"> 小中学校の教室等の空調設備の更新及び点検・清掃・修理等の維持管理を実施する。 小中学校体育館62棟への空調設備を整備する。また、整備後の点検・清掃・修理等の維持管理を実施する。 						
指標		R3年度	R4年度	R5年度		
(実績値の内容) 空調設備の維持管理室数に対するの実施室数	実績値 [A] (室)	2,521	2,495			
(目標値の根拠) 小中学校における空調設備の維持管理室数	目標値 [B] (室)	2,521	2,495			
(目指すべき方向) 	達成度 [C] (%) ※◇ならC=A÷B ※◇ならC={B+(B-A)}÷B (小数第三位を四捨五入)	100.00	100.00			
令和5年度の取り組み実績（◆…事業の取り組み実績 ◇…事業の課題事項）						
これまでの点検評価員等からの主な意見						
<ul style="list-style-type: none"> 学校体育館を含めた空調整備が計画的に進められている。ともに、時代の変化に沿った先進的な取り組みであると評価できる。(点検評価員) 						
関連計画	第5次総合計画	基本目標 一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち 施策目標16 子どもたちの生きる力を育む教育が充実したまち			達成度	
	市長公約	13. 少人数教室の整備、学校園トイレの洋式化、学校体育館への空調設備の設置、単独調理場のドライ化				
	実行計画	第2期実行計画（令和2年度～令和5年度）			R4からR5の 達成度の推移	
	関連計画	枚方市学校整備計画				

8-③	学校規模等適正化事業	担当課	新しい学校推進室	事業費（千円） ※人件費は除く	予算額 4,468,441 (内R4から繰越3,785,692)	
事業概要（令和5年度の取り組み内容）						
「枚方市学校規模等適正化基本方針（改定版）」に基づき、小規模校及び大規模校並びに過密校について、学校統合や通学区域の変更、増築等により、学校規模等の適正化に向けた取り組みを進める。また、「枚方市学校規模等適正化基本方針（改定版）」については、平成29年度の策定から5年以上が経過し、社会情勢や子どもを取り巻く環境も変化したことから、同方針の改定に向け、「枚方市学校規模等適正化審議会（第五次）」を設置し、検討を行う。						
指標			R3年度	R4年度	R5年度	
（実績値の内容） 学校統合や校舎の増築、校区変更等により学校規模等が適正化された学校		実績値 [A] (校)	0	1		
（目標値の根拠） 学校統合や校舎の増築、校区変更等により学校規模等が適正化された学校		目標値 [B] (校)	0	1	1	
（目指すべき方向） 		達成度 [C] (%) ※ [△] なら C=A÷B ※ [□] なら C={B+(B-A)}÷B (小数第三位を四捨五入)	-	100.00		
令和5年度の取り組み実績（◆…事業の取り組み実績 ◇…事業の課題事項）						
						
これまでの点検評価員等からの主な意見						
関連計画	第5次総合計画	基本目標 一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち 施策目標16 子どもたちの生きる力を育む教育が充実したまち			達成度	
	市長公約	平成29・30年度・令和2・3年度市政運営方針、令和元年度所信表明				
	実行計画	第1期実行計画（平成28年度～平成31年度）			R4からR5の達成度の推移	
	関連計画	-				
8-④	学校ICT機器等整備業務【再掲】※基本方針1に記載			担当課	教育研修課	

8-⑤	校務の情報化推進事業	担当課	教育研修課	事業費（千円） ※人件費は除く	予算額	4,468,441 (内R4から繰越3,785,692)
					決算額	
事業概要（令和5年度の取り組み内容）						
<ul style="list-style-type: none"> 校務支援システムを更新し、学校における児童・生徒の情報を電子化して一元管理し、その情報を通知表、指導要録、出席簿等の作成や、成績・保健管理等に活用することで、教職員の事務を軽減し、児童・生徒と向き合う時間の確保と、よりきめ細かな指導による教育の質の向上を図る。また、個人情報等を含むデータをサーバにより一元管理することで個人情報の持ち出しを防ぎ、学校内の情報セキュリティの向上を図る。 全中学校にデジタル採点システムを導入して、AIによる分析を活かして生徒の弱点を把握し、個別最適な学びにつなげる。また、採点から成績処理の負担を軽減する。 						
指標			R3年度	R4年度	R5年度	
（実績値の内容） 教員アンケートにおける「出席簿の学期ごとと年度末集計事務に要した合計時間」の1日の平均時間		実績値 [A] (時間)	1.93	1.75		
（目標値の根拠） 1.5時間以内（学校の放課後時間内（15:30～17:00））に完了することをめざすもの		目標値 [B] (時間)	1.50	1.50	1.50	
（目指すべき方向） 		達成度 [C] (%) ※ [△] なら $C=A \div B$ ※ [◇] なら $C=(B+(B-A)) \div B$ (小数第三位を四捨五入)	71.33	83.33		
令和5年度の取り組み実績（◆…事業の取り組み実績 ◇…事業の課題事項）						
これまでの点検評価員等からの主な意見						
関連計画	第5次総合計画	基本目標 一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち 施策目標16 子どもたちの生きる力を育む教育が充実したまち			達成度	
	市長公約	-				
	実行計画	-				
	関連計画	-			R4からR5の達成度の推移	
8-⑥	小学校給食事業【再掲】※基本方策2に記載			担当課	おいしい給食課	

8-⑦	樟葉西小学校給食調理場改修事業	担当課	おいしい給食課	事業費(千円) ※人件費は除く	予算額 4,468,441 (内R4から繰越3,785,692)	決算額
事業概要(令和5年度の取り組み内容)						
<p>・単独調理場は、老朽化対策とドライシステム導入が喫緊の課題である。樟葉西小学校給食調理場は、建築後45年が経過する学校併設の最も古い単独の調理場の一つであり、地盤沈下による施設の不具合や給排水設備などの改修が必要なことから、経費・工期の縮減が見込める既存の建物を活用する長寿命化改修工事を行い、ドライシステム調理場として整備する。</p> <p>・令和4年度に予定していた工事の開札が中止となったことに伴い工期の変更を行い、令和5年7月から工事を開始し令和6年度2学期からの供用開始に向け取り組みを進めていく。</p>						
指標			R3年度	R4年度	R5年度	
(実績値の内容) 改修における対策(6段階)の進捗状況 (①設計・②仮配膳室設置・③解体・④建築・⑤備品整備・⑥仮配膳室撤去)	実績値[A] (段階)		1(指標①)	0		
(目標値の根拠) 改修完了までに実施すべき対策の段階(6段階)	目標値[B] (段階)		1(指標①)	2.5(指標②③④)	2.5(指標②③④)	
(目指すべき方向) 	達成度[C] (%) ※ $\hat{\cup}$ なら $C=A \div B$ ※ $\hat{\cup}$ なら $C=\{B+(B-A)\} \div B$ (小数第三位を四捨五入)		100.00	0.00		
令和5年度の取り組み実績 (◆…事業の取り組み実績 ◇…事業の課題事項)						
これまでの点検評価員等からの主な意見						
関連計画	第5次総合計画	基本目標 一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち 施策目標16 子どもたちの生きる力を育む教育が充実したまち			達成度	
	市長公約	令和2・3年度市政運営方針				
	実行計画	第2期実行計画(令和2年度～令和5年度)			R4からR5の達成度の推移	
	関連計画	-				

基本方策9 生涯学習の推進と図書館の充実

社会が激しく変化し、複雑になる中で、生涯にわたり自らに必要な知識や能力を身に付けることが必要となっています。そうしたことを支えるためには、子育て、健康・医療・介護、職業、情報社会、安全・防災、環境問題等、様々な課題に関する学びと、その成果を生かす機会が生涯にわたって提供されることが必要です。


それぞれの分野における様々な行政部門・団体との連携を強めながら、特に基礎的な知識・技術の学習機会の提供に取り組みます^{①②}。また、その学習の成果を、さらに地域において生かすことができる環境づくりを進めます。




図書館においては、これまでの図書館運営の成果と課題を検証したうえで、「枚方市立図書館第4次グランドビジョン」を策定（令和3年3月予定）し、知の源泉となる図書館資料を収集・保存し、市民ニーズに応じた資料や情報を提供する基本的な役割を果たす^{③④⑤⑥}


^{⑦⑧}ことで、誰もが読書に親しむとともに、様々な課題の解決につながるよう支援します。また、新型コロナウイルス感染症等に対応する新しい生活様式を踏まえ、電子媒体を活用した非接触型の新しいサービス提供に向けた検討を進めます。



読書が果たす重要な役割を踏まえ、学校図書館に対する中央図書館による支援強化^⑨や、小学校への学校司書配置など、学校図書館機能の充実を図ることにより、児童・生徒の読書活動を推進します^⑩。


主要事業の状況


9-①	社会教育活動推進事業	担当課	教育政策課	事業費(千円) ※人件費は除く	予算額 6,225 決算額		
事業概要(令和5年度の取り組み内容)							
<p>「人生100年時代」を迎えるにあたり、生涯自ら学習し、自己の能力を高め、働くことや、地域や社会の問題解決のための活動につなげていくことの必要性が高まっていく中、社会教育を推進するため、以下の事業を行う。</p> <p>社会教育基礎講座…人が地域で生活していくために必要な基礎的な知識や技術の習得の機会を提供する。</p> <p>家庭教育支援事業…家庭教育を支援する各種事業を行う。参加者同士の話し合いを通じて、自らの子育てを振り返る機会を提供し、子育てに関する“気づき”を促す講座や、親と子が協力し、一つのことを成し遂げたり、何かを作ったりする機会を提供することで、親子のコミュニケーションを促進する講座等を開催する。</p> <p>社会教育(人権)講座等…お互いの違いを理解し、尊重することの大切さについて考える機会の提供などを行う講座や、日本語の読み書きや話すことに支障があるため、日常生活に困難を有する人に対し、日本語の学習の場を提供することを目的とした、「枚方市日本語・多文化共生教室『よみかき』」等を実施する。</p>							
指標		R3年度	R4年度	R5年度			
(実績値の内容) 社会教育活動推進事業への延べ参加者数		実績値 [A] (人) 2,379	3,375	/			
(目標値の根拠) 新型コロナウイルス感染症の感染状況の動向が不透明であるものの、令和2年度に落ち込んだ実績を毎年730人ずつ増加させ、令和5年度までの3年間でこれまでの目標値を達成する。 【令和2年度までの目標値】「よみかき」等については平成27年度から令和元年度までの延べ参加者数の平均、その他の事業については募集人数の80%		目標値 [B] (人) 2,670	3,400			4,130	
(目指すべき方向) 		達成度 [C] (%) ※ [◇] なら C=A÷B ※ [◇] なら C={B+(B-A)}÷B (小数第三位を四捨五入) 89.10	99.26			/	
令和5年度の取り組み実績 (◆…事業の取り組み実績 ◇…事業の課題事項)							
これまでの点検評価員等からの主な意見							
関連計画	第5次 総合計画	基本目標 一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち 施策目標17 誰もが文化芸術やスポーツなどに親しみ、学び、感動できるまち			達成度	/	
	市長公約	-					
	実行計画	-			R4からR5の 達成度の推移		
	関連計画	-					



9-②	生涯学習事業	担当課	文化生涯学習課	事業費(千円) ※人件費は除く	予算額	18,703
					決算額	
事業概要(令和5年度の取り組み内容)						
<p>●生涯学習事業の推進 他部署との連携事業や美術関連事業等、各生涯学習市民センターを実施場所として各種事業を実施。また、生涯学習市民センターまつりなど実行委員会形式により、市民主体の事業を実施している。</p> <p>●生涯学習施設の運営 生涯学習市民センター(9施設)の利用運営を行い、生涯学習事業、活動委員会事業などの事業を実施している。</p> <p>●枚方市生涯学習推進審議会運営事務 市民や専門家の幅広い意見を聴きながら、生涯学習による市民との協働のまちづくりを進めるために、平成18年4月に枚方市生涯学習推進審議会を設置。現在、審議会は学識経験者、関係市民団体等、計10人の委員で構成している。</p> <p>●枚方市美術推進委員協議会運営事務 年3回協議会を開催し、御殿山生涯学習美術センター及び総合文化芸術センター美術ギャラリーにおける企画展及び公募展の企画運営等、美術事業の推進に関することについて、専門的な立場から意見をいただく。</p>						
指標		R3年度	R4年度	R5年度		
(実績値の内容) 生涯学習施策推進アンケートによる満足度の割合 (「満足」「概ね満足」と回答した設問数/総設問数) ※総設問数=アンケート回答者数×設問数		実績値 [A] (%) 51.48 (1,325/2,574)	51.04 (2,090/4,095)			
(目標値の根拠) 総設問数に対して「満足」「概ね満足」と回答した設問数が80%		目標値 [B] (%) 80.00	80.00			
(目指すべき方向)		達成度 [C] (%) 64.35 ※ [◇] ならC=A÷B ※ [◇] ならC={B+(B-A)}÷B (小数第三位を四捨五入)	63.80			
令和5年度の取り組み実績(◆…事業の取り組み実績 ◇…事業の課題事項)						
これまでの点検評価員等からの主な意見						
関連計画	第5次総合計画	基本目標 一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち 施策目標17 誰もが文化芸術やスポーツなどに親しみ、学び、感動できるまち			達成度	
	市長公約	-				
	実行計画	第1期実行計画(平成28年度～平成31年度)			R4からR5の達成度の推移	
	関連計画	-				


9-③	図書館資料購入事務	担当課	中央図書館	事業費(千円) ※人件費は除く	予算額	80,000
					決算額	
事業概要(令和5年度の取り組み内容)						
基本的な蔵書構成を維持しながら市民の多様なニーズに応えるため、雑誌・読み物から専門書に至るまで、幅広くバランスを意識し、あらゆる分野にわたり、正確で新しい情報を提供できるよう計画的に資料を購入する。また、貸出頻度の高い児童書のロングセラーや、情報が古く更新が必要な図書の買い替えを積極的に進め、蔵書のリフレッシュを昨年度に引き続き行う。						
指標		R3年度	R4年度	R5年度		
(実績値の内容) 市民一人あたりの貸出冊数	実績値[A] (冊)	9.69	12.08			
(目標値の根拠) 平成28年度～平成30年度の実績の平均に2%を乗じた数値	目標値[B] (冊)	8.70	8.70			
(目指すべき方向) 	達成度[C] (%) ※ [△] ならC=A÷B ※ [□] ならC={B+(B-A)}÷B (小数第三位を四捨五入)	111.37	124.54			
令和5年度の取り組み実績(◆…事業の取り組み実績 ◇…事業の課題事項)						
これまでの点検評価員等からの主な意見						
関連計画	第5次総合計画	基本目標 一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち 施策目標17 誰もが文化芸術やスポーツなどに親しみ、学び、感動できるまち			達成度	
	市長公約	-				
	実行計画	-			R4からR5の達成度の推移	
	関連計画	枚方市立図書館第4次グランドビジョン				


9-④	分館・分室巡回業務	担当課	中央図書館	事業費（千円） ※人件費は除く	予算額	12,864	
					決算額		
事業概要（令和5年度の取り組み内容）							
各図書館・分室が所蔵している図書館資料を、市民が希望する図書館・分室で貸出・返却が出来るよう中央図書館を起点に各図書館・分室を巡回する図書館資料の運搬を業務委託により実施する。							
指標		R3年度	R4年度	R5年度			
（実績値の内容） 分館・分室の巡回日数		実績値 [A] (件)	501	503			
（目標値の根拠） 年度当初に予定していた年間巡回日数		目標値 [B] (件)	501	503			503
（目指すべき方向）		達成度 [C] (%) <small>※[◇]ならC=A÷B <small>※[◇]ならC={B+(B-A)}÷B (小数第三位を四捨五入)</small> </small>	100.00	100.00			
令和5年度の取り組み実績（◆…事業の取り組み実績 ◇…事業の課題事項）							
これまでの点検評価員等からの主な意見							
関連計画	第5次総合計画	基本目標 一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち 施策目標17 誰もが文化芸術やスポーツなどに親しみ、学び、感動できるまち			達成度		
	市長公約	-					
	実行計画	第1期実行計画（平成28年度～平成31年度）			R4からR5の達成度の推移		
	関連計画	-					


9-⑤	中央図書館運営事業	担当課	中央図書館	事業費(千円) ※人件費は除く	予算額	70,035
					決算額	
事業概要(令和5年度の取り組み内容)						
<ul style="list-style-type: none"> ・図書館政策の企画・立案・周知等を行う。 ・幅広い分野と難易度の図書館資料を所蔵し、各図書館、分室、自動車文庫における貸出を支援するとともに、他自治体の公共図書館との相互貸借、参考業務、児童サービスなどの拠点館として各種図書館サービスを行う。 						
指標			R3年度	R4年度	R5年度	
(実績値の内容) 中央図書館の貸出冊数		実績値[A] (冊)	764,594	721,508		
(目標値の根拠) 直近3年間の実績値の平均		目標値[B] (冊)	745,016	699,532		
(目指すべき方向) 		達成度[C] (%) ※ [◇] ならC=A÷B ※ [◇] ならC={B+(B-A)}÷B (小数第三位を四捨五入)	102.63	103.14		
令和5年度の取り組み実績(◆…事業の取り組み実績 ◇…事業の課題事項)						
これまでの点検評価員等からの主な意見						
関連計画	第5次総合計画	基本目標 一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち 施策目標17 誰もが文化芸術やスポーツなどに親しみ、学び、感動できるまち			達成度	
	市長公約	-				
	実行計画	-				
	関連計画	枚方市立図書館第4次グランドビジョン			R4からR5の達成度の推移	

9-⑥	図書館分館運営事業	担当課	中央図書館	事業費(千円) ※人件費は除く	予算額	393,734	
					決算額		
事業概要(令和5年度の取り組み内容)							
図書館サービスにおける地域の拠点として、中央図書館および図書館分室と連携しながら、図書館資料の貸出やレファレンスサービス等の図書館サービスを提供することを目的として、図書館資料の貸出や予約の受付、レファレンスサービス、各種行事等を行う。							
指標		R3年度	R4年度	R5年度			
(実績値の内容) 全分館の貸出冊数	実績値[A] (冊)	2,586,621	3,422,068				
(目標値の根拠) 直近3年間の実績値の平均	目標値[B] (冊)	1,874,352	2,091,090				1,903,083
(目指すべき方向) 	達成度[C] (%) ※ [◇] ならC=A÷B ※ [◇] ならC={B+(B-A)}÷B (小数第三位を四捨五入)	138.00	163.65				
令和5年度の取り組み実績(◆…事業の取り組み実績 ◇…事業の課題事項)							
これまでの点検評価員等からの主な意見							
関連計画	第5次総合計画	基本目標 一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち 施策目標17 誰もが文化芸術やスポーツなどに親しみ、学び、感動できるまち			達成度		
	市長公約	-					
	実行計画	-			R4からR5の達成度の推移		
	関連計画	枚方市立図書館第4次グランドビジョン					

9-⑦	コンピュータシステム運営 事業	担当課	中央図書館	事業費（千円） ※人件費は除く	予算額	30,644	
					決算額		
事業概要（令和5年度の取り組み内容）							
図書館コンピュータシステムにより中央図書館、分館、分室をオンラインで結び、蔵書管理、貸出返却業務、インターネットによる蔵書検索サービスや予約サービス等を行う。							
指標		R3年度	R4年度	R5年度			
（実績値の内容） 図書館HPアクセス件数		実績値 [A] (件)	1,468,970	7,512,392			
（目標値の根拠） 直近3年間の実績値の平均 ※R1年度のみ、図書館システム更新に伴い、H28年度実績が算出不能のため、直近2年間の実績値の平均を用いる		目標値 [B] (件)	1,287,244	1,385,867			1,300,290
（目指すべき方向）		達成度 [C] (%)	114.12	542.07			
		※ [△] ならC=A÷B ※ [◇] ならC={B+(B-A)}÷B (小数第三位を四捨五入)					
令和5年度の取り組み実績（◆…事業の取り組み実績 ◇…事業の課題事項）							
これまでの点検評価員等からの主な意見							
関連計画	第5次総合計画	基本目標 一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち 施策目標17 誰もが文化芸術やスポーツなどに親しみ、学び、感動できるまち			達成度		
	市長公約	-					
	実行計画	第1期実行計画（平成28年度～平成31年度）			R4からR5の達成度の推移		
	関連計画	-					

9-⑧	障害者利用促進事業	担当課	中央図書館	事業費(千円) ※人件費は除く	予算額	1,299		
					決算額			
事業概要(令和5年度の取り組み内容)								
<p>・障害のある利用者等の読書環境を整備し、障害者等の利用促進を図ることを目的として、録音・点字資料の貸し出し、製作、視覚障害者への対面読書、聴覚障害者向けおはなし会及び手話・字幕付映像資料の制作等を行うとともに音訳協力者等の養成を行う。</p> <p>・「視覚障害者等の読書環境の整備の推進に関する法律」(読書バリアフリー法)に基づき、視覚障害者等に対して、拡大読書機、ルーペ等の拡大補助具、点字ディスプレイ、ディスプレイヤー等の機器について、個々の状態に応じた活用に留意し、支援を行うとともに、様々な読書手段を紹介する。</p> <p>・読み上げ機能を備えた電子図書館システムを導入することにより、視覚障害者や学習障害者等の活字での読書が困難な方へのサービスを行う。</p>								
指標		R3年度	R4年度	R5年度				
(実績値の内容) 点字・録音図書貸出タイトル数	実績値[A] (タイトル)	5,349	5,490	/				
(目標値の根拠) 直近3年間の実績値の平均	目標値[B] (タイトル)	4,259	4,081				3,932	
(目指すべき方向) 	達成度[C] (%) ※ [△] ならC=A÷B ※ [□] ならC={B+(B-A)}÷B (小数第三位を四捨五入)	125.59	134.53				/	
令和5年度の取り組み実績(◆…事業の取り組み実績 ◇…事業の課題事項)								
これまでの点検評価員等からの主な意見								
関連計画	第5次総合計画	基本目標 一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち 施策目標17 誰もが文化芸術やスポーツなどに親しみ、学び、感動できるまち			達成度	/		
	市長公約	-						
	実行計画	第2期実行計画(令和2年度～令和5年度)			R4からR5の達成度の推移	/		
	関連計画	枚方市立図書館第4次グランドビジョン						

9-⑨	電子図書館運営事業	担当課	中央図書館	事業費（千円） ※人件費は除く	予算額	31,056
					決算額	
事業概要（令和5年度の取り組み内容）						
ICTの進展及びコロナ禍における新しい生活様式にも対応した図書館サービスとして、令和3年7月より「ひらかた電子図書館」を導入したが、電子書籍（コンテンツ）の充実が課題であり、交付金を活用するなどし、電子図書館の蔵書の増加を図る。						
指標			R3年度	R4年度	R5年度	
(実績値の内容) 電子書籍貸出冊数		実績値 [A] (冊)	17,860	31,823		
(目標値の根拠) 電子書籍貸出冊数 【R3年度】所蔵冊数 【R4年度】R3年度の実績（7月導入のため9か月分）を12か月分で換算した実績 【R5年度】直近2か年の平均値		目標値 [B] (冊)	6,500	23,813	24,842	
(目指すべき方向) 		達成度 [C] (%) ※ [△] ならC=A÷B ※ [□] ならC=(B+(B-A))÷B (小数第三位を四捨五入)	274.77	133.63		
令和5年度の取り組み実績（◆…事業の取り組み実績 ◇…事業の課題事項）						
これまでの点検評価員等からの主な意見						
・電子書籍貸出冊数が、さまざまな工夫により、目標値と比べて実績値がかなり大きくなったことは評価できる。更なる貸出冊数の増加に向けた取組みを進めていただきたい。（点検評価員）						
関連計画	第5次総合計画	基本目標 一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち 施策目標17 誰もが文化芸術やスポーツなどに親しみ、学び、感動できるまち			達成度	
	市長公約	-				
	実行計画	第2期実行計画（令和2年度～令和5年度）			R4からR5の達成度の推移	
	関連計画	-				

9-⑩	学校図書館支援事業	担当課	中央図書館	事業費(千円) ※人件費は除く	予算額	10,359
					決算額	
事業概要(令和5年度の取り組み内容)						
<p>・学校図書館の充実と市立図書館蔵書の効果的な活用を図ることで、子どもの読書活動を推進し、自ら学び考える力の育成を支援することを目的に、教育指導課の事業計画「読書活動推進事業」と連携し、中央図書館から配置した学校司書への人的・技術的支援及び学校図書館システムの管理・技術的支援を行うとともに、学校図書館の整備及び読書活動の支援や調べ学習などの授業支援を行う。</p> <p>・児童生徒の読書習慣の確立や情報活用力の育成をめざし、市立小中学校に配置する学校司書と連携しながら、学校図書館機能の向上及び充実を図る。</p>						
指標			R3年度	R4年度	R5年度	
(実績値の内容) 市内全小学校の学校図書館での児童一人当たり年間貸出冊数	実績値[A] (冊)		23.72	22.02		
(目標値の根拠) 直近3年間の実績の平均 ※R1年度のみ、図書館システム更新に伴い、H28年度実績が算出不能のため、直近2年間の実績値の平均を用いる	目標値[B] (冊)		21.59	22.34	22.68	
(目指すべき方向) 	達成度[C] (%) ※ [△] ならC=A÷B ※ [◇] ならC={B+(B-A)}÷B (小数第三位を四捨五入)		109.87	98.57		
令和5年度の取り組み実績(◆…事業の取り組み実績 ◇…事業の課題事項)						
これまでの点検評価員等からの主な意見						
関連計画	第5次総合計画	基本目標 一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち 施策目標16 子どもたちの生きる力を育む教育が充実したまち			達成度	
	市長公約	平成28・29・30年度・令和2・3年度市政運営方針、令和元年度所信表明				
	実行計画	第2期実行計画(令和2年度～令和5年度)			R4からR5の達成度の推移	
	関連計画	枚方市立図書館第4次グランドビジョン				
9-⑪	読書活動推進事業【再掲】※基本方策1に記載			担当課	教育指導課	

基本方策10 文化・スポーツなどの生涯を豊かにする体験

活動の充実

「人生100年時代」を迎えるにあたり、一人ひとりの市民が多様な個性・能力を開花させ、生涯学び、活躍していくためには、豊かな文化・芸術にふれ、自然との関わりを持つことが大切です。また、市民のふるさと意識やまちへの愛着を育むには、まちの歴史文化への理解を深めることが必要です。さらに、生涯にわたって健やかな生活を過ごすことを可能にするためには、健康な運動習慣を確立することが必要です。

こうしたことから、子どもの時から様々な体験活動や、自由な空間を提供するとともに、地域等とも連携しながら、生涯にわたって人生を豊かにする多様な学習機会を提供していくことが求められています。

社会教育と学校教育の連携を強化し、子どもたちが文化・芸術や自然の中での活動等、様々な体験ができる機会を確保します^{①②}。

生涯学習市民センターや新たに開設する「総合文化芸術センター」などを活用し、子どもたちをはじめとする市民が文化・芸術についての関心を深め、そこに喜びや楽しみを感じられるような環境整備に努めます^{①③}。

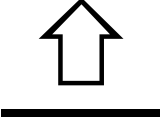
また、文化財等の適切な保存を進める^{④⑤}とともに、特別史跡百済寺跡等の貴重な歴史文化遺産を生かして、子どもたちや市民の郷土の歴史への理解を深める^{⑥⑦}とともに、歴史の薫り豊かなまちづくりや文化観光への活用・発展を進めます。

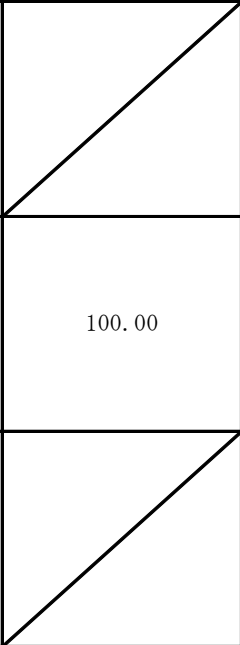
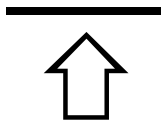
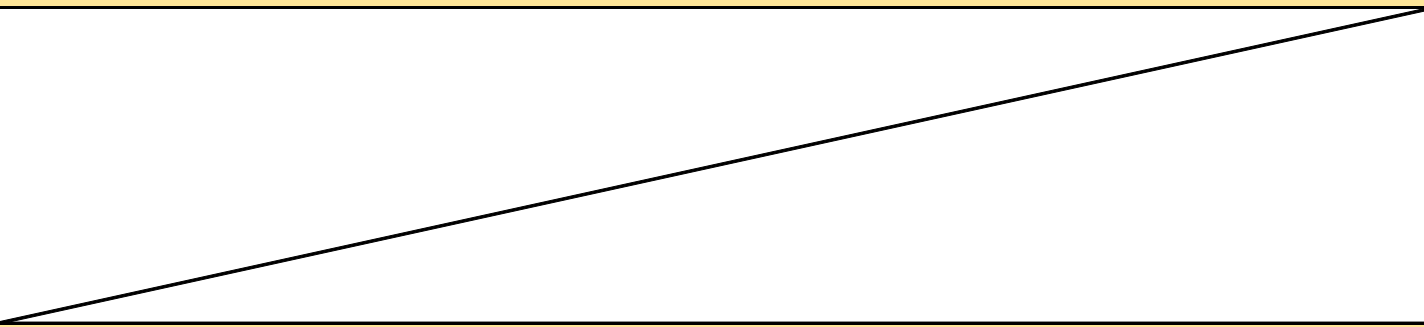
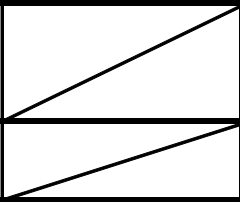
また、各種スポーツ・レクリエーション活動については、プロスポーツに触れる機会の提供や、スポーツ環境の整備に取り組む^{⑧⑨}とともに、健康の維持増進を図るため、身近なところで誰もが取り組める健康スポーツの推進に取り組みます^⑩。

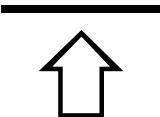
子どもたちは、自らの意思で「時間」「空間」を選び、「仲間」を作りながら、自由な遊びを通して成長していきます。子どもにとって望ましい「放課後」を実現していくために令和2年3月に策定した「児童の放課後を豊かにする基本計画」を踏まえ、本市の実情に即した児童の総合的な放課後対策の計画的な整備を適切かつ円滑に取り組みます^{⑩⑪⑫}。また、留守家庭児童会室の土曜日開室や三季休業期のみの利用受付を検討します^{⑪⑫}。


主要事業の状況


10-①	文化財活用事業【再掲】※基本方策2に記載	担当課	文化財課
10-②	野外活動センター利用促進事業【再掲】※基本方策2に記載	担当課	スポーツ振興課

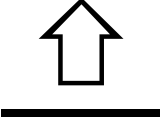
10-③	文化芸術創造拠点形成事業	担当課	文化生涯学習課	事業費(千円) ※人件費は除く	予算額 決算額	33,015		
事業概要(令和5年度の取り組み内容)								
<ul style="list-style-type: none"> ・枚方市文化芸術振興計画に基づき、事業を実施し、文化芸術振興審議会で進捗を管理する。 ・市民が優れた文化芸術に触れる機会の充実や主体的に文化芸術活動を行うことのできる環境整備のため、総合文化芸術センターにおいて、指定管理者との共催等により事業を実施する。 ・文化芸術アドバイザーや連携協定を締結したプロのオーケストラ団体との事業を展開する。 ・市民や市民団体に文化芸術活動の発表の場を提供する市民総合文化祭を開催する。 								
指標			R3年度	R4年度	R5年度			
(実績値の内容) 文化事業の参加者へのアンケートによる満足度の割合 【R3年度】「満足」「概ね満足」と回答した設問数/総設問数 【R4年度】（「満足」「概ね満足」と回答したアンケート回答者数/アンケート回答者数）×1割		実績値 [A] (%)	73.13 (2,251/3,078)	95.21 (936/983)	/			
(目標値の根拠) 総設問数に対して「満足」「概ね満足」と回答したアンケート回答者数が75%		目標値 [B] (%)	75.00	75.00			75.00	
(目指すべき方向) 		達成度 [C] (%) <small>※[△]ならC=A÷B <small>※[◇]ならC={B+(B-A)}÷B (小数第三位を四捨五入)</small> </small>	97.51	126.95			/	
令和5年度の取り組み実績 (◆…事業の取り組み実績 ◇…事業の課題事項)								
これまでの点検評価員等からの主な意見								
関連計画	第5次総合計画	基本目標 一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち 施策目標17 誰もが文化芸術やスポーツなどに親しみ、学び、感動できるまち			達成度	/		
	市長公約	-						
	実行計画	第1期実行計画(平成28年度～平成31年度)			R4からR5の達成度の推移			
	関連計画	-						


10-④	文化財保護管理事業	担当課	文化財課	事業費（千円）	予算額	37,125
				※人件費は除く	決算額	
事業概要（令和5年度の取り組み内容）						
<ul style="list-style-type: none"> ・茄子作遺跡・藤田山遺跡・蹉跎東プレハブ文化財収蔵庫・伝王仁墓等の文化財用地の草刈り等を行い、保護管理する。特別史跡百濟寺跡のバス専用駐車場の管理委託の実施。 ・楠葉台場跡は、幕末の砲台場を保護している史跡であり、その維持のため草刈りや、清掃点検等保全管理する。 ・文化財管理用地にある竹林（国史跡楠葉台場跡の一部と藤田山遺跡第1丘陵及び第5丘陵の3か所）について、森林環境基金を活用し竹林管理を行う。 ・文化財管理用地内の樹木が倒れ、被害が発生する可能性があるため、危険がある樹木の調査を実施する。 						
指標			R3年度	R4年度	R5年度	
（実績値の内容） 当該年度の遺物の保存科学処理事業進捗割合		実績値 [A] (%)	100.00	100.00		
（目標値の根拠） 当該年度の国庫補助金の費消率		目標値 [B] (%)	100.00	100.00		
（目指すべき方向） <div style="text-align: center;">  </div>		達成度 [C] (%) ※ [△] なら C=A÷B ※ [□] なら C=(B+(B-A))÷B (小数第三位を四捨五入)	100.00	100.00		
令和5年度の取り組み実績（◆…事業の取り組み実績 ◇…事業の課題事項）						
						
これまでの点検評価員等からの主な意見						
関連計画	第5次総合計画	基本目標 地域資源を生かし、人々が集い活力がみなぎるまち 施策目標19 地域資源を生かし、人々の交流が盛んなまち			達成度	
	市長公約	-			R4からR5の達成度の推移	
	実行計画	-				
	関連計画	-				

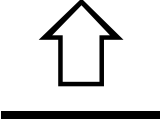
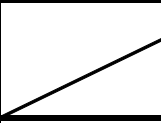

10-⑤	市指定文化財補助事業	担当課	文化財課	事業費(千円) ※人件費は除く	予算額	340	
					決算額		
事業概要(令和5年度の取り組み内容)							
建造物の所有者に40,000円、建造物を除く有形文化財又は記念物の所有者に20,000円の枚方市文化財保存事業補助金を交付し、市指定文化財の保存管理を支援する。							
指標			R3年度	R4年度	R5年度		
(実績値の内容) 市指定文化財を管理・保存するために交付する補助金の件数		実績値[A] (件)	14	14	/		
(目標値の根拠) 市指定文化財を管理・保存するために交付する補助金の申請件数		目標値[B] (件)	14	14			14
(目指すべき方向) 		達成度[C] (%) ※ [△] ならC=A÷B ※ [□] ならC=(B+(B-A))÷B (小数第三位を四捨五入)	100.00	100.00			
令和5年度の取り組み実績(◆…事業の取り組み実績 ◇…事業の課題事項)							
/							
これまでの点検評価員等からの主な意見							
/							
関連計画	第5次総合計画	基本目標 地域資源を生かし、人々が集い活力がみなぎるまち 施策目標19 地域資源を生かし、人々の交流が盛んなまち			達成度	/	
	市長公約	-					
	実行計画	-			R4からR5の達成度の推移	/	
	関連計画	-					


10-⑥	特別史跡百済寺跡再整備事業	担当課	文化財課	事業費(千円) ※人件費は除く	予算額	186,513
					決算額	
事業概要(令和5年度の取り組み内容)						
<p>・平成16年度に測量調査実施、平成17年度から平成25年度の9年間で発掘調査を行った。再整備に向け、平成24年度と平成25年度に基本計画の策定と基本設計を行い、平成26年度の実施設計を経て、平成27年度から再整備工事に着手している。再整備工事着手後、工事の遅延や築地塀の構造細部、瓦の意匠検討等に時間を要したため、整備計画スケジュールを見直し、事業完了を平成30年度から令和5年度としたが、整備費国庫補助金の減額、建築資材の高騰などのためさらに延び、令和6年度の完成となる見込みである。</p> <p>・令和5年度は、歴史的建造物である築地塀の建設工事を進め年度内に完成させ、公園入口広場の舗装等の整備を行う予定である。</p>						
			R3年度	R4年度	R5年度	
(実績値の内容) 当該年度の事業進捗割合	実績値 [A] (%)	100.00	95.00			
(目標値の根拠) 当該年度の国庫補助金の費消率	目標値 [B] (%)	100.00	100.00			
(目指すべき方向) 	達成度 [C] (%) ※ [△] なら C=A÷B ※ [◇] なら C=(B+(B-A))÷B (小数第三位を四捨五入)	100.00	100.00			
令和5年度の取り組み実績 (◆…事業の取り組み実績 ◇…事業の課題事項)						
これまでの点検評価員等からの主な意見						
関連計画	第5次総合計画	基本目標 地域資源を生かし、人々が集い活力がみなぎるまち 施策目標19 地域資源を生かし、人々の交流が盛んなまち			達成度	
	市長公約	平成29・30年度市政運営方針				
	実行計画	第1期実行計画(平成28年度～平成31年度)			R4からR5の達成度の推移	
	関連計画	-				

10-⑦	市史編さん年報発行事務	担当課	文化財課	事業費(千円) ※人件費は除く	予算額 決算額	2,207
事業概要(令和5年度の取り組み内容)						
歴史資料の収集・整理・保存ならびに市民の歴史に関する照会及び資料利用等の要望に応えるとともに、枚方市史年報を発行する。						
指標		R3年度	R4年度	R5年度		
(実績値の内容) 市史関係の照会および市史資料の利用件数	実績値 [A] (件)	269	224			
(目標値の根拠) 直近10年間のうち、利用件数上位5年の平均値	目標値 [B] (件)	317	300			
(目指すべき方向) 	達成度 [C] (%) ※ [△] なら C=A÷B ※ [◇] なら C={B+(B-A)}÷B (小数第三位を四捨五入)	84.86	74.67			
令和5年度の取り組み実績 (◆…事業の取り組み実績 ◇…事業の課題事項)						
これまでの点検評価員等からの主な意見						
関連計画	第5次 総合計画	基本目標 地域資源を生かし、人々が集い活力がみなぎるまち 施策目標19 地域資源を生かし、人々の交流が盛んなまち			達成度	
	市長公約	-				
	実行計画	-			R4からR5の 達成度の推移	
	関連計画	-				

10-⑧	各種スポーツ大会等開催事業	担当課	スポーツ振興課	事業費(千円) ※人件費は除く	予算額	43,896
					決算額	
事業概要(令和5年度の取り組み内容)						
<ul style="list-style-type: none"> 各種競技大会(総合体育大会等)の運営を公益財団法人枚方市スポーツ協会に委託し、実施。 市内高校バレーボール大会を実施し、同競技の振興と青少年の健全育成を図る。 ラグビーカーニバルを公益財団法人枚方市スポーツ協会に委託して実施。 						
指標			R3年度	R4年度	R5年度	
(実績値の内容) 各種大会等参加者数		実績値[A] (人)	11,118	15,464		
(目標値の根拠) 昨年度目標値又は直近3年実績値の平均の どちらか多い数		目標値[B] (人)	24,918	24,918		
(目指すべき方向) 		達成度[C] (%) ※ [△] ならC=A÷B ※ [◇] ならC={B+(B-A)}÷B (小数第三位を四捨五入)	44.61	62.06		
令和5年度の取り組み実績(◆…事業の取り組み実績 ◇…事業の課題事項)						
これまでの点検評価員等からの主な意見						
関連計画	第5次 総合計画	基本目標 健やかに、生きがいを持って暮らせるまち 施策目標6 誰もがいつまでも心身ともに健康に暮らせるまち			達成度	
	市長公約	-			R4からR5の 達成度の推移	
	実行計画	第1期実行計画(平成28年度～平成31年度)				
	関連計画	-				

10-⑨	スポーツ推進事業	担当課	スポーツ振興課	事業費(千円) ※人件費は除く	予算額 決算額	10	
事業概要(令和5年度の取り組み内容)							
策定されたスポーツ推進計画に基づき、「だれもが生涯にわたってスポーツに親しみ、スポーツを通じて健康を増進し、人と人との交流を深めることを支える」を基本理念として、関係部署と連携を図りながらスポーツ施策を推進していく。							
指標		R3年度	R4年度	R5年度			
(実績値の内容) スポーツ活動者数 (競技大会等のスポーツイベントの参加者数及びスポーツ施設の利用者数)	実績値[A] (人)	803,193	1,006,818				
(目標値の根拠) 昨年度目標値又は直近3年実績値の平均のどちらか多い数	目標値[B] (人)	1,150,649	1,150,649				1,150,649
(目指すべき方向) 	達成度[C] (%) ※ [△] ならC=A÷B ※ [◇] ならC={B+(B-A)}÷B (小数第三位を四捨五入)	69.80	87.50				
令和5年度の取り組み実績(◆…事業の取り組み実績 ◇…事業の課題事項)							
これまでの点検評価員等からの主な意見							
関連計画	第5次総合計画	基本目標 一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち 施策目標17 誰もが文化芸術やスポーツなどに親しみ、学び、感動できるまち			達成度		
	市長公約	平成29・30年度市政運営方針			R4からR5の達成度の推移		
	実行計画	第1期実行計画(平成28年度～平成31年度)					
	関連計画	-					

10-⑩	総合型放課後事業（放課後キッズクラブ）	担当課	放課後子ども課	事業費（千円） ※人件費を含む	予算額	930,355	
					決算額		
事業概要（令和5年度の取り組み内容）							
子どもたちの「時間」「空間」「仲間」のいわゆる3間を充実させ、すべての児童が放課後を安全・安心に過ごし、多様で自主的な活動に参加できる環境として「放課後オープンスクエア」を令和5年4月より全校（44校）で実施し、「留守家庭児童会室」と一体的な運営を核とし、「枚方子どもいきいき広場」と連携・協働しながら、「総合型放課後事業」として民間活力を活用しながら安定的な運営に取り組む。							
指標		R3年度	R4年度	R5年度			
（実績値の内容） 全児童に対する放課後オープンスクエアの利用登録者（児童数）の割合		実績値 [A] (%)	-	-			
（目標値の根拠） 児童たちが自分で考えて遊んだり、学んだりできる放課後の居場所として、放課後オープンスクエアの利用登録することでも参加することができる		目標値 [B] (%)	-	-			35.00
（目指すべき方向）		達成度 [C] (%)	-	-			
		$C = A \div B$ $C = (B + (B - A)) \div B$ (小数第三位を四捨五入)					
令和5年度の取り組み実績（◆…事業の取り組み実績 ◇…事業の課題事項）							
これまでの点検評価員等からの主な意見							
関連計画	第5次総合計画	基本目標 一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち 施策目標15 子どもたちが健やかに育つことができるまち			達成度		
	市長公約	平成29・30年度・令和元・2・3年度市政運営方針					
	実行計画	第1期実行計画（平成28年度～平成31年度）			R4からR5の達成度の推移		
	関連計画	-					

10-⑪	枚方子どもいきいき広場補助事業	担当課	放課後子ども課	事業費(千円) ※人件費は除く	予算額 決算額	31,212
事業概要(令和5年度の取り組み内容)						
これからの時代を生きる子どもの「生きる力」を育むことを目的として、市内44小学校区で、土曜日の学校休業日を基本に、地域の特色や多様性を活かしたプログラムを児童健全育成事業として実施する。地域団体やNPO等に対し支援・助成を行う。						
指標		R3年度	R4年度	R5年度		
(実績値の内容) 参加した子どもにおける事業の満足度 (算出式: 満足度の高いアンケート回答者数/アンケート回答者数)	実績値 [A] (%)	88.40	アンケート調査未実施のため 実績なし	/		
(目標値の根拠) 参加した子どもにおける事業の満足度	目標値 [B] (%)	80.00	80.00			
(目指すべき方向) 	達成度 [C] (%) ※ [△] なら C=A÷B ※ [◇] なら C={B+(B-A)}÷B (小数第三位を四捨五入)	110.50	アンケート調査未実施のため 測定不能			
令和5年度の取り組み実績 (◆…事業の取り組み実績 ◇…事業の課題事項)						
これまでの点検評価員等からの主な意見						
関連計画	第5次総合計画	基本目標 一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち 施策目標15 子どもたちが健やかに育つことができるまち			達成度	/
	市長公約	-				
	実行計画	第1期実行計画(平成28年度～平成31年度)			R4からR5の 達成度の推移	/
	関連計画	-				